

平成 26 年度

農 作 業 事 故 報 告 書

平成 27 年 9 月



北海道農作業安全運動推進本部

は し が き

北海道農作業安全運動推進本部では、北海道農作業事故報告取扱要領（昭和52年8月3日付け畑作第500号農務部長通達）に基づき、関係機関・団体の協力をいただきながら、平成26年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日）農作業事故調査結果を取りまとめました。

平成26年度の農作業事故総件数は2,241件で、このうち負傷事故は、前年よりも170件減少して2,221件となり、総件数、負傷事故とも昭和57年の2,266件以来、最も低い水準となりました。しかし、死亡事故は20件で、前年よりも5件増加しております。

北海道における近年の事故件数はほぼ横這い状況でありましたが、農業就業人口（2010年農林業センサス）の大幅な減少を勘案すると、事故発生率がますます高まる傾向にあり、なかでも死亡・負傷とも60歳代以上の年齢層が多発する傾向になっています。

死亡事故のうち、トラクターや作業機及びトラックによる事故が14件（全体の70.0%）を占めており、農業機械に起因する死亡事故者数は、依然として多い現状となっております。

一方、負傷事故では牛・馬などの家畜による事故が824件（37.1%）で最も多く、次いで農業機械による事故が670件（30.1%）と、家畜による事故が農業機械による事故を依然として、上回った状態にあります。

これまで北海道をはじめ市町村・JA、当推進本部、各地区推進本部が連携し、農作業事故ゼロ運動の推進と事故防止に積極的に取り組んでおりますが、農作業事故を減少させ、事故ゼロを目指していくためには、農業者自身の安全意識の自己啓発や機械利用技術の向上、健康管理等が不可欠であり、また家族・地域ぐるみで取り組んでいくことが極めて大事なことであります。

当本部では、トラクター等の道路走行時の交通事故防止対策のため、農作業安全『M、M、H』運動を進めてきており、低速車マーク等が広く普及されることにより、一層、一般車への普及啓発も併せて行っていかなければなりません。

今後とも、農作業事故ゼロに向けて、関係機関、団体が一丸となって更なる努力をしていくことが大切なことは言うまでもありません。

この報告書が、農作業事故防止のために有効に活用され、快適で安全・安心な農作業が行われる一助となることを願っています。

平成27年9月

北海道農作業安全運動推進本部
本部長 村上光男

目 次

は し が き

I 調 査 方 法	3
II 農作業事故報告取扱要領	3
III 調査結果の概要	9
1. 総 括	9
2. 性 別	10
3. 年 齢	11
4. 時 期	15
5. 発 生 場 所	17
6. 発 生 時 間 帯	19
7. 事故の対象物件等	24
8. 事 故 の 部 位	30
9. 負 傷 の 内 容	32
10. 負 傷 の 程 度	34
11. トラクター事故の原因別状況	34
12. 農業就業人口（2012年農林業センサス）からみた農作業事故	37
IV 地区別農作業事故発生状況	39
V 市町村別農作業事故発生状況	61
VI 参 考 資 料	69
1. 平成26年度農作業事故発生状況（死亡）	71
2. 平成26年度NHKラジオ放送用原稿（お知らせ版）	73

I 調 査 方 法	3
II 農作業事故報告取扱要領	3
III 調査結果の概要	9

I 調査方法

当本部が実施している調査は、北海道の「農作業事故報告取扱要領」により次の通り行っています。

- ① 市町村→総合振興局・振興局→農政部への報告書のうち（別記第1号様式）を調査票としています。
- ② 本部が関係団体の協力を得て、農作業事故関係分を選別して調査票（別記第1号様式）を記入作成しています。
- ③ ①、②を克明につき合せを行い重複しているものは片方をカットしています。

以上が事故調査の個票の基本となっていますが、問題点として次のような事項が残されていることについて了知願います。

1. 事故が軽微で届出がない場合はこの統計にのらない。
2. 農業協同組合共済に未加入の場合で、市町村の事故掌握からも洩れた場合は、この統計にのらない。
3. 農業協同組合共済の事故票は、農作業事故の実態把握を目的としたものではないため詳細な事故原因、分析等が困難な場合、調査者の判断で判定する要素がある。

更に地域別の事故捕捉率や事故発生頻度と安全運動の成果等について必ずしも明確でない面もある。

以上が事故報告にあたっての調査方法と、その制約的事項ですが、本書の利用にあたってはこれらの点について配慮願います。

II 農作業事故報告取扱要領

昭和52年 8月3日付け 畑作第500号農務部長通達 昭和61年 8月20日一部改正 昭和63年 5月20日一部改正 平成元年 5月17日一部改正 平成18年 6月1日一部改正 平成20年 3月4日一部改正 平成22年 7月27日一部改正 平成24年 3月28日一部改正

1. 目的

最近における農業技術の進歩や農業機械の多様化、高度化に伴って、農業機械等による事故が多発し、その内容も複雑化、重度化しているため、実態を迅速かつ的確に把握し、今後の農作業事故防止対策の基礎資料とする。

2. 報告の種類

事故発生状況の報告は、次の2種類とする。

- (1) 死亡事故報告
- (2) 負傷事故報告

3. 農作業事故の定義

本調査で農作業事故とは、すべての農作業中に発生した事故及び農作業中でない場合であっても農業機械によって負傷または死亡した事故（以下「農作業事故」という）とする。

4. 調査の対象

- (1) 死 亡
農作業事故による傷害の結果、生命を失った者。
- (2) 負 傷
農作業事故による負傷の結果、入院もしくは通院を伴う治療を受けた者。

5. 報告要領

事故の報告については、次の手順に従い報告するものとする。

(1) 死亡事故報告

市町村は、当該事故が発生したときは、農業協同組合等の協力を得て速やかに事故状況を把握し、別記第1号様式により、発生の都度、総合振興局・振興局に報告し、総合振興局・振興局は農政部に報告するものとする。なお、市町村においては、定期的に戸籍の死亡届の閲覧確認を行うなど、報告もれがないように配慮すること。

(2) 負傷事故報告

市町村は、当該事故の発生状況を、農業協同組合等の協力を得て的確に把握し、下表に定める期間ごとに、別記第1号様式に別記第2号様式を添付して、総合振興局・振興局に報告し、総合振興局・振興局は市町村の事故報告を取りまとめ農政部に報告するものとする。

なお、市町村においては、農業協同組合共済関係部署に確認するなど、報告もれがないよう配慮すること。

報告期間及び報告期限は下表のとおりとする。

報 告 期 間	市町村から総合振興局・振興局に報告する期限	総合振興局・振興局から農政部に報告する期限
4月～9月	10月10日	10月15日
10月～3月	4月10日	4月15日

調査報告上の留意事項

1. 報告対象

(1) 農作業中に発生した事故は、調査対象者を農業従事者（農業常雇及び農業臨時雇を含む）とし、例えば次に類するような事故とする。

ア 農作業中における農業機械による事故

イ 農作業中における牛、馬等による事故

ウ 農作業中における農薬、有害ガス等による中毒事故

エ 乾燥作業中における火傷事故

(注) 農作業とは、農業生産活動に伴う一切の作業で、生産資材の調達や運搬、農業機械等の修理、整備、市場までの出荷に伴う作業（ライスセンター、カントリーエレベーターの調整や選果場での選果等）等を含む。

(2) 農作業以外で農業機械による事故は、全ての人を対象とし、例えば次に類するような事故とする。

ア 農業機械による事故で小児の事故も含む

イ トラクター等での除雪作業等の事故

2. 報告対象外

(1) 農薬の誤飲による事故

(2) 乗用車等による人夫等の送り迎え中の交通事故

(3) 圃場整備等ブルドーザーによる土木工事中による事故

(4) 山林の草刈り作業中の事故

(5) 農業以外で農業機械を使用せずに用水、溜池等に転落した事故

(6) その他(1)～(5)に類するような事故

(別記第1号様式)

(表 面)

農 作 業 事 故 調 査 票

総合振興局・振興局	番号	生年月日	MTSH	年	月	日	*調査No.					
市町村名							*コード					
農協名							*コード					
性別	1 男	2 女										
年齢										満		
発生日	平成	年	月	日								
発生時刻	時 分 頃 (注: 24時間法) 不明は 9999											
取得免許	1 原付 2 自動二輪 3 普通 4 大型一種 5 小型特殊 6 大型特殊 7 牽引 8 無 9 不明											
事故発生場所	01 水田 02 畑 03 牧草地 04 農道 05 公道 06 道路取付口 07 自宅 08 敷地内 09 山林 10 畜舎 11 サロ 12 乾燥収納舎 13 納屋 14 農業機械格納庫 15 ハウス 16 用水路 17 堆肥場 18 不明 19 その他()											
傷害名称 (診断名)	01 切断 02 裂傷 03 切傷 04 骨折 05 打撲 06 挫傷 07 挫損 08 失明 09 捻挫 10 アキレス腱切断 11 麻痺 12 流産 13 火傷 14 目角膜傷 15 脱臼 16 刺傷 17 手指切断 18 足指切断 19 筋切断 20 不明 21 その他()											
死亡負傷	1 死亡 2 負傷											
	負傷の場合	入院日数	(日数不明の場合は 999) ※通院の場合は 000 と表記する									
		通院日数	(")									
事故部位	01 頭(顔) 02 目 03 耳 04 首 05 左腕 06 左手 07 右腕 08 右手 09 手指 10 左足 11 右足 12 足指 13 肩 14 胸 15 腹 16 腰 17 背 18 臀(尻) 19 肋骨 20 全身 21 不明 22 その他()											
事故対象物件	トラクタ	01 トラクタ 銘柄() 型式() 年式() PS()										
	動力	02 電動機(モータ) 03 発動機(エンジン) 08 耕うん機 09 テーラ 64 農用ブルドーザ										
	耕うん整地	04 プラウ 05 サブソイル・心土破砕機 06 ディスクハロ(ハワートイスク) 07 ローリー 19 代かき機 23 鎮圧機(ロー) 24 均平機(スプリングハロ)										
	施肥・播種	10 コーンプランタ 11 ビーンプランタ 12 ビートプランタ 13 ポテトプランタ 14 ドリル 15 マニアスプレッタ 16 スラリスプレッタ(尿散布機) 17 ブロードカスタ 18 ライムソワー 20 田植機 21 ビート移植機 22 玉ネギ移植機										
	管理・防除	25 カルチベータ 26 培土機 27 スプレーヤ 28 動力噴霧機 29 動力散粉機 30 人力(背負)防除機 72 刈払機										
	稲作	31 ハイク 32 自脱型コンバイン										
		畑作	33 普通型コンバイン 34 ビーンハーベスタ 35 ビートハーベスタ(ビートタッパ) 36 ポテトハーベスタ(ポテトディガ) 37 玉ネギハーベスタ 66 スイトコーンハーベスタ 75 野菜掘取機									
	飼料作	38 レシプロ型モア 39 ディスクモア 40 モアコンディショナ 41 ロータリ型レーキ・テッダ 42 その他のレーキテッダ 43 グラスチョッパー 44 コンパクトペーラ 45 ロールペーラ 47 コーンハーベスタ 48 フォーレージハーベスタ										
		運搬・処理	46 ベールローダ 49 ヘーエレベータ 50 フォーレージプロア 51 吹上カッタ 52 ダンプトラック(トラックは 62) 53 トレーラー 54 ダンプトレーラー 55 ロードワゴン 56 ピックアップワゴン 57 ショベルローダー・フォークリフト 58 一輪車 59 二輪車 60 フロントローダー 61 バックレーキ 62 トラック 63 ローリー類 68 サイレージ用ディストリビュータ 69 サイレージ用アンローダ									
	調製	65 スレッシャ 67 脱穀機(自脱) 70 もみすり機 71 乾燥機 76 野菜洗浄機 77 米ほか選別機										
	その他機械	73 自動穴掘機 74 溝堀機(トレンチャ) 78 除雪機 79 チエンソー 80 その他()										
	家畜・農薬	81 牛 82 馬 83 豚 87 農薬中毒(種類: 殺虫・殺菌・除草) 88 農薬不明										
	小農具	89 鎌 90 鍬 91 小農具その他() 92 小農具不明										
その他	84 高所転落(機械名・施設名 高さ m) 85 人の転倒 86 蜂 93 その他() 94 不明											
労災加入状況	01 特定農作業従事者 02 中小事業主等 03 指定農業機械作業従事者 09 無 10 不明											
農協共済加入状況	1 加入有 2 加入無 3 不明											
事故対策研修会参加状況	1 有 2 無 3 不明											
安全フレーム装着状況	1 二柱式 2 四柱式 3 安全キャビン 4 無 5 不明											
トラクタによる事故の原因別状況	転倒・転落	衣服がからむ	物を落とす・挟む	機械より落下	人の転倒	整備中	その他					
	11 田 12 畑 13 牧草地 14 道路・農道	21 PTO 部 22 作業装置 23 その他	31 整備着脱時 32 動力伝達部 33 その他	41 乗降時 43 作業中	51 作業中 52 整備中	61 油圧関係 62 機械関係 63 工具関係	70 同乗同業者 80 交通事故 91 作業機独自 92 その他					
記載者			(所属)			(氏名)						

* 印は記載不要

(裏 面)

機 械 に 関 する 情 報	機械の種類		メーカー名	
	製品名・型式名		製造年	
	検査・鑑定の有無	型式検査合格機 安全鑑定適合機 該当なし 不明		
	整備・点検実績			

発 生 原 因 ・ 状 況 等	

事故状況図（詳細）

	N ↑ +
--	-------------

※事故の発生状況を記載すること。

(別記第2号様式)

農 作 業 事 故 発 生 状 況 (負 傷)

(総合振興局・振興局名)

市町村名	農協名	事 故 者			発 生		発生場所	農作業名	使用機 施 設 名	取得免 許 種 類	傷害部 位	傷害程 度・通 院・通 院の別	農業機 械 研 修 受 講 の 有 無	労災保 険 共 済 等 加 入 の 有 無	この期間中に市町村 (総合振興局・振興 局)が行った安全対 策の指導内容
		番号	年齢	性別	月 日	時刻									

※事故者の番号は、市町村毎に連番とする。

Ⅲ 調査結果の概要

1. 総括………死亡は増加、負傷は減少

(1) 全体で前年比92.9%

26年度は、死亡、負傷合せて2,241件となった。前年度の2,411件より170件の減少となった。
(過去10年間では最少の件数)

(2) 死亡、増加(前年比133.3%)

死亡は20件で、前年度の15件より5件増加した。

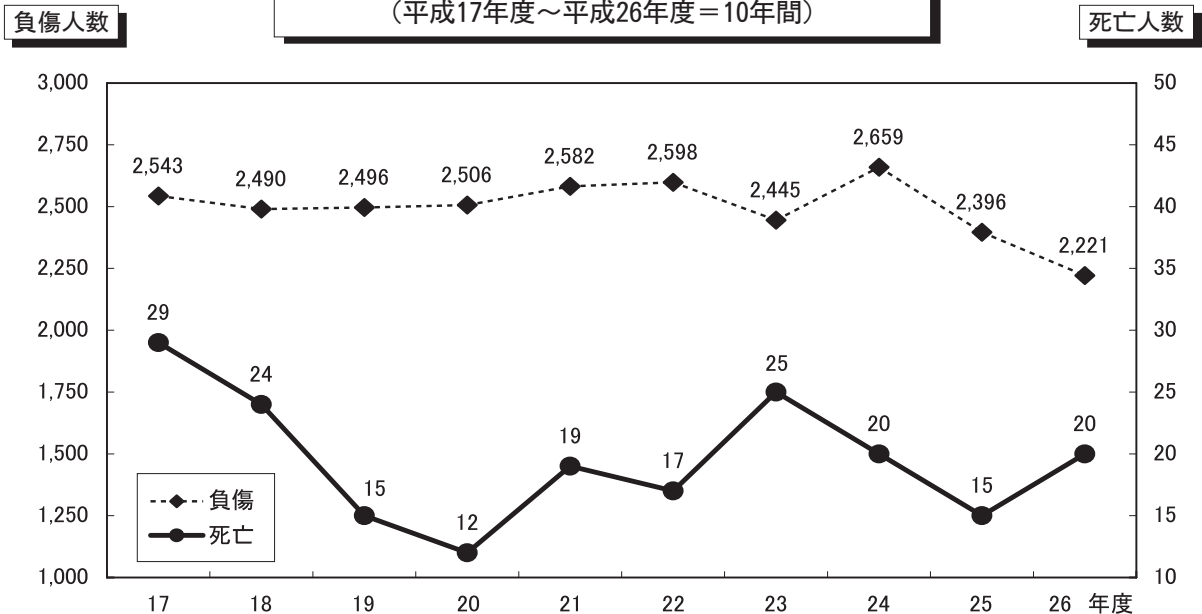
(3) 負傷、減少(前年比92.7%)

負傷は2,221件で、前年度の2,396件より175件減少した。

第1表 年度別事故発生状況(過去10年間)

年度	死 亡			負 傷			合 計	対前年比 %
	男	女	計	男	女	計		
17	26	3	29	1,730	813	2,543	2,572	101.2%
18	19	5	24	1,674	816	2,490	2,514	97.7%
19	14	1	15	1,660	836	2,496	2,511	99.9%
20	8	4	12	1,653	853	2,506	2,518	100.3%
21	16	3	19	1,756	826	2,582	2,601	103.3%
22	12	5	17	1,796	802	2,598	2,615	100.5%
23	18	7	25	1,670	775	2,445	2,470	94.5%
24	18	2	20	1,770	889	2,659	2,679	108.5%
25	12	3	15	1,635	761	2,396	2,411	90.0%
26	16	4	20	1,490	731	2,221	2,241	92.9%
計	159	37	196	16,834	8,102	24,936	25,132	—

第1図 年度別事故発生状況の推移(死亡・負傷)
(平成17年度～平成26年度=10年間)



2. 性別……男性67.2%、女性32.8%の割合

(1) 農業就業者の46.7%が女性

農林水産省「2010年農林業センサス」(平成22.2.1)によると、本道の農業就業人口は、111,324人となっている。

そのうち男女別では、男性が59,285人(53.3%)、女性が52,039人(46.7%)で、農業就業人口がほぼ同数となっている。

(2) 男・女の事故の割合は男性が67.2%、女性が32.8%。

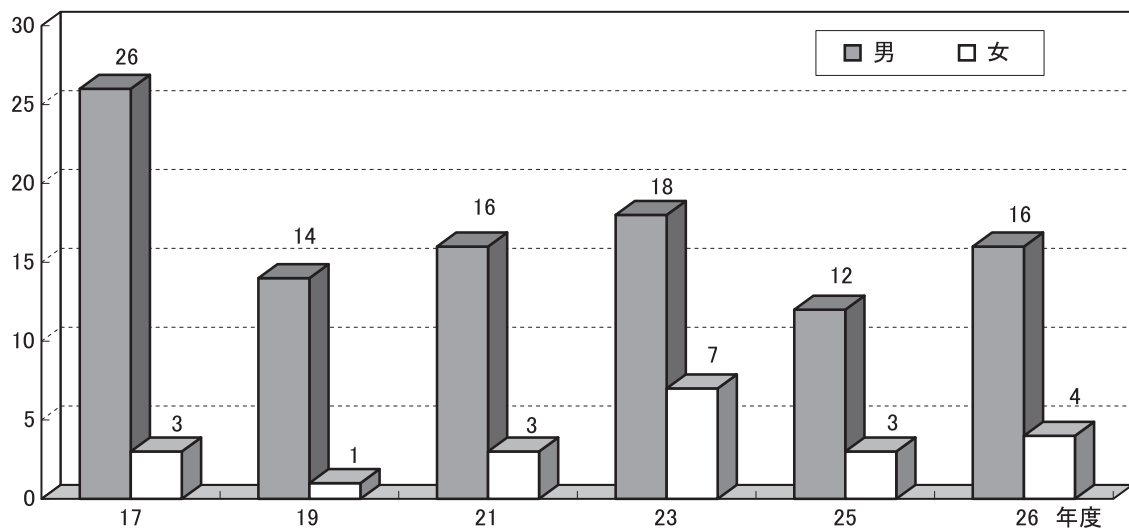
26年度の男女別の事故発生件数は、男性が1,506件、女性が735件となっている。

前年度より男性は141件、女性は29件の減少となった。

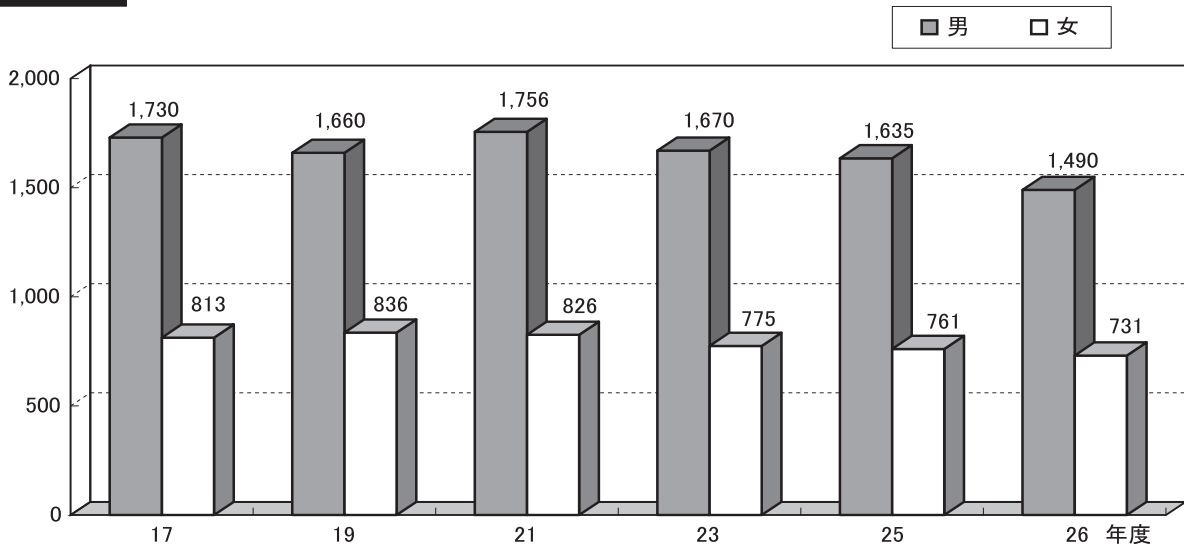
また、男・女の事故割合は男性が67.2%、女性が32.8%となっている。

第2図 男女別・年度別農作業事故者の推移
(平成17年～平成26年度=10年間)

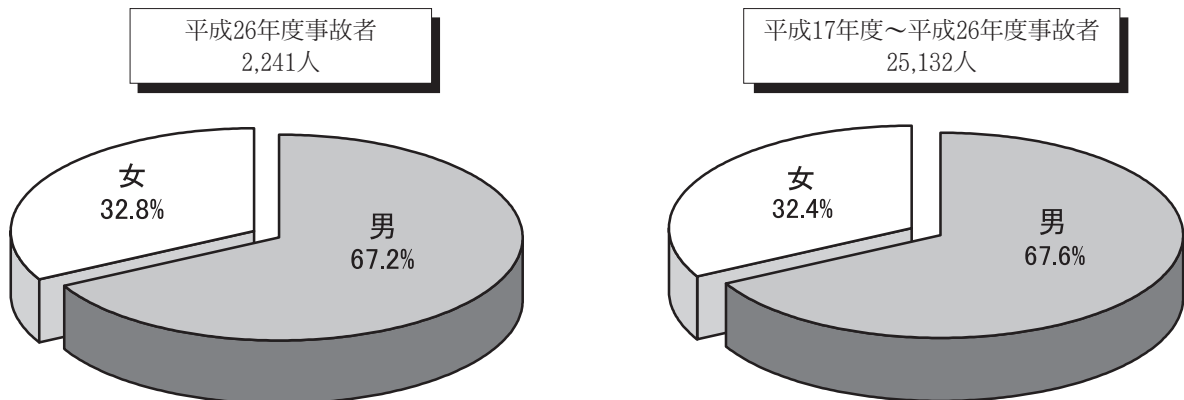
死亡人数



負傷人数



第3図 農作業事故者の男女の割合



3. 年 齢………高齢者（60歳以上）の死亡63.3%、負傷33.5%

(1) 農業就業人口、60歳以上トップ

農林水産省「農林業センサス」による農業就業者の年齢別構成割合の5年間の推移をみると、平成17年の就業者は131,491人で、そのうち60歳以上は57,968人（44.1%）、30歳未満は10,206人（7.8%）となっている。

平成22年は111,324人で、そのうち60歳以上は51,635人（46.4%）、30歳未満は7,778人（7.0%）となっている。

(2) 死亡、60歳以上トップ

第2表のとおり、過去10年間の死亡196件のうち、60歳以上124件（63.3%）で最も多く、次いで50歳代39件（19.9%）、40歳代14件（7.1%）の順となっている。

26年度では、死亡20件のうち、60歳以上が14件（70.0%）で7割を占め、その内70歳以上が約4割（42.9%）となっている。

(3) 負傷、60歳以上トップ

第3表のとおり、過去10年間の負傷24,936件のうち、60歳以上8,345件（33.5%）で最も多く、次いで50歳代6,361件（25.5%）となっている。

26年度では、負傷2,221件のうち、60歳以上が848件（38.2%）で最も多く、次いで50歳代475件（21.4%）の順となっている。

第3表付①のとおり、年代別負傷者の構成比率の推移をみると、60歳以上が毎年トップとなっている。

(4) 女性、50歳代トップ

第3表付②のとおり、事故に占める女性の割合は、過去10年間のトータルでは、50歳代（39.4%）、60歳以上（34.6%）、40歳代（34.2%）の順位となっている。

26年度では、トップが50歳代（38.7%）で、次いで60歳以上、40歳代となっている。

第2表 年齢別、性別事故発生状況（死亡）

区分 年代	17			18			19			20		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満	1		1		1	1						
10歳代	1		1									
20歳代	1		1									
30歳代	2		2	2		2	1		1			
40歳代	2		2				1		1	2	2	4
50歳代	2	1	3	8		8	4	1	5			
60歳以上	17	2	19	9	4	13	8		8	6	2	8
計	26	3	29	19	5	24	14	1	15	8	4	12

区分 年代	21			22			23			24		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満										1		1
10歳代												
20歳代							1		1			
30歳代	2		2	1		1				1		1
40歳代					1	1	1	2	3			
50歳代	6	1	7	3	1	4	6		6	2		2
60歳以上	8	2	10	8	3	11	10	5	15	14	2	16
計	16	3	19	12	5	17	18	7	25	18	2	20

区分 年代	25			26			計			%
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
10歳未満							2	1	3	1.5
10歳代				1		1	2		2	1.0
20歳代	1		1				3		3	1.5
30歳代	1		1		1	1	10	1	11	5.6
40歳代	1	1	2		1	1	7	7	14	7.1
50歳代	1		1	3		3	35	4	39	19.9
60歳以上	8	2	10	12	2	14	100	24	124	63.3
計	12	3	15	16	4	20	159	37	196	100.0

第3表 年齢別、性別事故発生状況（負傷）

区分 年代	17			18			19			20		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満	1	1	2	8	3	11				2		2
10歳代	27	3	30	18	4	22	14	8	22	7	7	14
20歳代	211	54	265	206	46	252	215	50	265	232	40	272
30歳代	216	73	289	259	82	341	235	66	301	223	75	298
40歳代	305	163	468	270	143	413	293	162	455	265	158	423
50歳代	410	275	685	412	245	657	418	273	691	428	290	718
60歳以上	560	244	804	501	293	794	485	277	762	496	283	779
計	1,730	813	2,543	1,674	816	2,490	1,660	836	2,496	1,653	853	2,506

区分 年代	21			22			23			24		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10歳未満							3		3	1		1
10歳代	18	1	19	17	3	20	9	3	12	16	9	25
20歳代	230	59	289	226	47	273	217	50	267	212	65	277
30歳代	268	77	345	294	76	370	294	68	362	301	99	400
40歳代	280	133	413	265	107	372	245	134	379	245	129	374
50歳代	403	285	688	391	259	650	354	229	583	396	256	652
60歳以上	557	271	828	603	310	913	548	291	839	599	331	930
計	1,756	826	2,582	1,796	802	2,598	1,670	775	2,445	1,770	889	2,659

区分 年代	25			26			計			%
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
10歳未満	1	1	2		1	1	16	6	22	0.1
10歳代	14	5	19	11	8	19	151	51	202	0.8
20歳代	193	61	254	146	44	190	2,088	516	2,604	10.4
30歳代	286	87	373	273	69	342	2,649	772	3,421	13.7
40歳代	227	111	338	225	121	346	2,620	1,361	3,981	16.0
50歳代	351	211	562	291	184	475	3,854	2,507	6,361	25.5
60歳以上	563	285	848	544	304	848	5,456	2,889	8,345	33.5
計	1,635	761	2,396	1,490	731	2,221	16,834	8,102	24,936	100.0

第3表付① 年代別負傷者の構成比率

単位：％

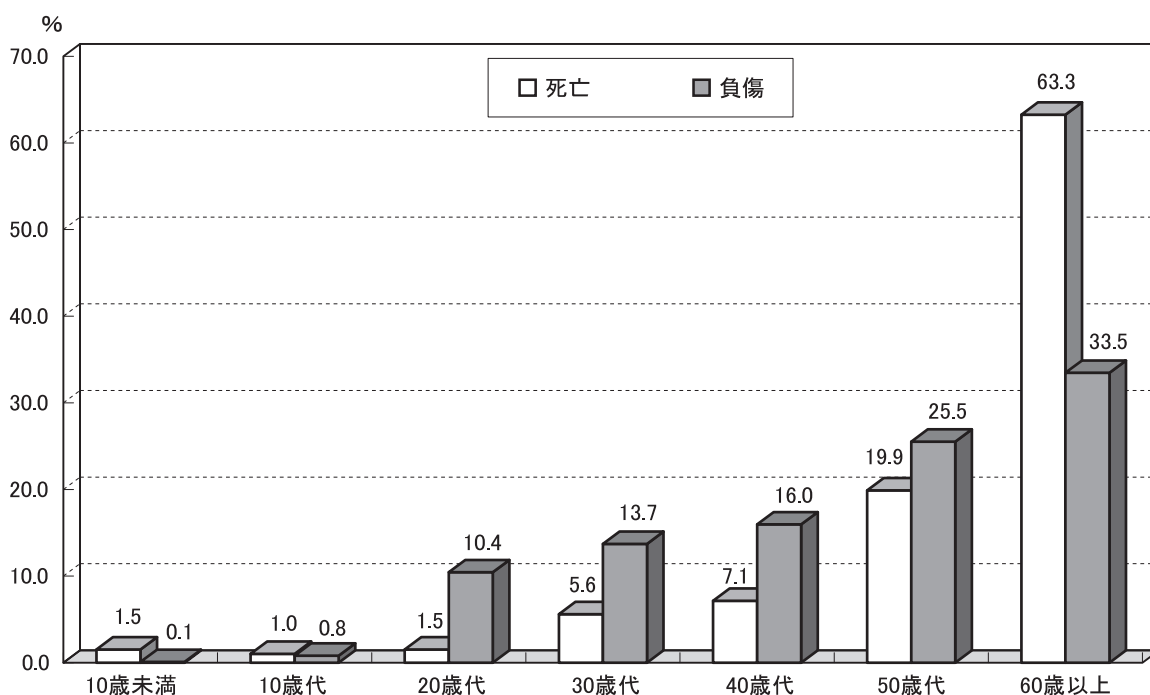
区分 年代	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	10年間 計
10歳未満	—	0.4	—	—	—	—	0.1	—	—	—	0.0
10歳代	1.1	0.8	0.8	0.5	0.7	0.7	0.4	0.9	0.7	0.7	0.8
20歳代	10.4	10.1	10.6	10.8	11.1	10.5	10.9	10.4	10.6	10.5	10.4
30歳代	11.3	13.6	12.0	11.8	13.3	14.2	14.8	15.0	15.5	14.2	13.7
40歳代	18.4	16.5	18.2	16.8	15.9	14.3	15.5	14.0	14.1	14.3	15.9
50歳代	26.9	26.3	27.6	28.6	26.6	25.0	23.8	24.5	23.4	25.0	25.5
60歳以上	31.6	31.8	30.5	31.0	32.0	35.1	34.3	34.9	35.3	35.1	33.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

第3表付② 年代別負傷事故に占める女性の割合

単位：％

区分 年代	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	10年間 計
10歳未満	50.0	27.2	—	—	—	—	—	—	50.0	—	27.3
10歳代	10.0	18.1	36.3	50.0	—	15.0	25.0	36.0	26.3	42.1	25.2
20歳代	20.3	18.2	18.8	14.7	20.4	17.2	18.7	23.4	24.0	23.1	19.8
30歳代	25.2	24.0	21.9	25.1	22.3	20.5	18.7	24.7	23.3	20.1	22.6
40歳代	34.8	34.6	35.6	37.3	32.2	28.7	35.3	34.4	32.8	34.9	34.2
50歳代	40.1	37.2	39.5	40.3	41.4	39.8	39.2	39.2	37.5	38.7	39.4
60歳以上	30.3	36.9	36.3	36.3	32.7	33.9	34.6	35.5	33.6	35.8	34.6
計	31.9	32.7	33.4	34.0	31.9	30.8	31.6	33.4	31.7	32.9	32.4

第4図 年代別事故発生状況の比較
(平成17年度～平成26年度＝10年間)



4. 時 期……………死亡、負傷とも秋の収穫期に多発

(1) 死亡は秋の収穫期と夏に多発

第4表のとおり過去10年間のトータルでは9月が29件（14.8%）で最も多く、次いで5月が26件（13.3%）、7月・10月各25件（12.8%）の順位となっている。

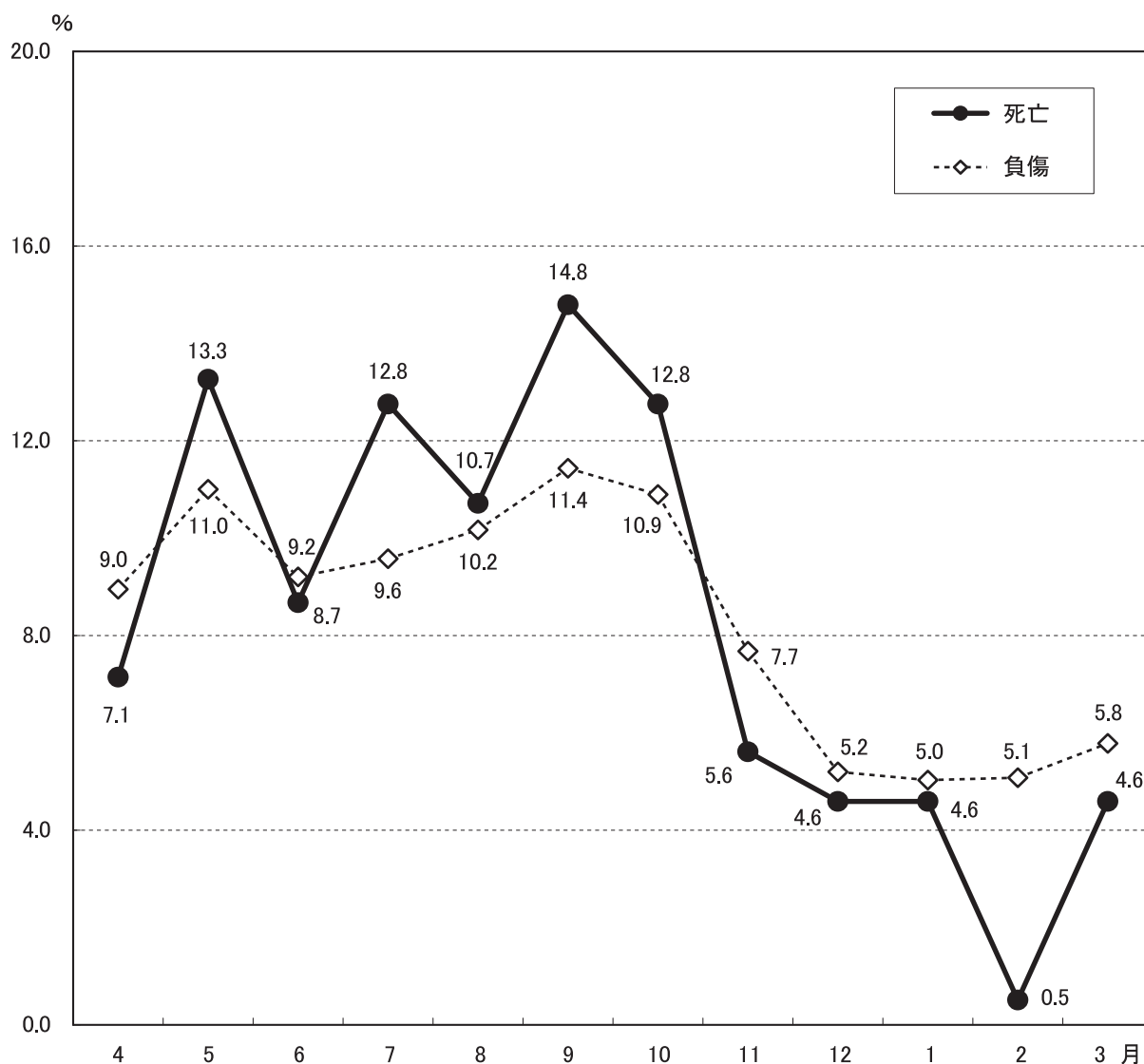
26年度は5月・6月・9月・12月が各3件（15%）で最も多く、4月・11月が各2件（10%）、7月・8月・10月・1月が各1件（5%）となっている。

(2) 負傷は秋の収穫期と春に多発

第5表のとおり、過去10年間のトータルでは9月が2,852件（11.4%）で最も多く、次いで5月2,744件（11.0%）、10月2,717件（10.9%）、8月2,536件（10.2%）の順となっている。

26年度では9月が255件（11.5%）で最も多く、次いで10月が238件（10.7%）、6月・8月が各209件（9.4%）、7月が197件（8.9%）、5月が196件（8.8%）の順となっている。

第5図 月別事故発生状況
(平成17年度～平成26年度＝10年間)



第4表 月別事故発生状況（死亡）

年度 月	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計	%
4		2	2		4	2	1		1	2	14	7.1
5	4	2	4		1	2	6	2	2	3	26	13.3
6	1	2	2	1			1	3	4	3	17	8.7
7	2	5		2	3	2	5	2	3	1	25	12.8
8	5	2		3	1	3	4		2	1	21	10.7
9	6	3		2	4	5	1	4	1	3	29	14.8
10	2	3	6	2	2	2	5	1	1	1	25	12.8
11	3	3			1		1	1		2	11	5.6
12				1	1			3	1	3	9	4.6
1	2		1	1	1	1		2		1	9	4.6
2							1				1	0.5
3	4	2			1			2			9	4.6
計	29	24	15	12	19	17	25	20	15	20	196	100.0

第5表 月別事故発生状況（負傷）

年度 月	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計	%
4	215	211	218	254	238	236	190	235	250	185	2,232	9.0
5	272	291	258	261	277	286	287	315	301	196	2,744	11.0
6	232	224	241	216	207	258	223	240	245	209	2,295	9.2
7	227	220	264	252	232	248	268	243	237	197	2,388	9.6
8	273	274	263	272	271	278	246	240	210	209	2,536	10.2
9	320	315	287	349	296	323	227	226	254	255	2,852	11.4
10	273	286	262	258	318	276	278	285	243	238	2,717	10.9
11	209	196	198	173	218	170	172	222	182	174	1,914	7.7
12	117	122	119	119	140	129	131	170	117	132	1,296	5.2
1	142	111	130	105	118	139	136	141	106	126	1,254	5.0
2	129	108	125	123	121	105	152	158	111	134	1,266	5.1
3	134	132	131	124	146	150	135	184	140	166	1,442	5.8
計	2,543	2,490	2,496	2,506	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	24,936	100.0

5. 発生場所……死亡は圃場・敷地内と道路、負傷は畜舎と敷地内

(1) 死亡は圃場（水田・畑・牧草地）・敷地内と道路で68.9%

第6表のとおり過去10年間のトータルでは死亡事故196件のうち、水田・畑・牧草地などの圃場が67件（34.2%）、敷地内が39件（19.9%）、道路が29件（14.8%）で全体の約7割を占めている。

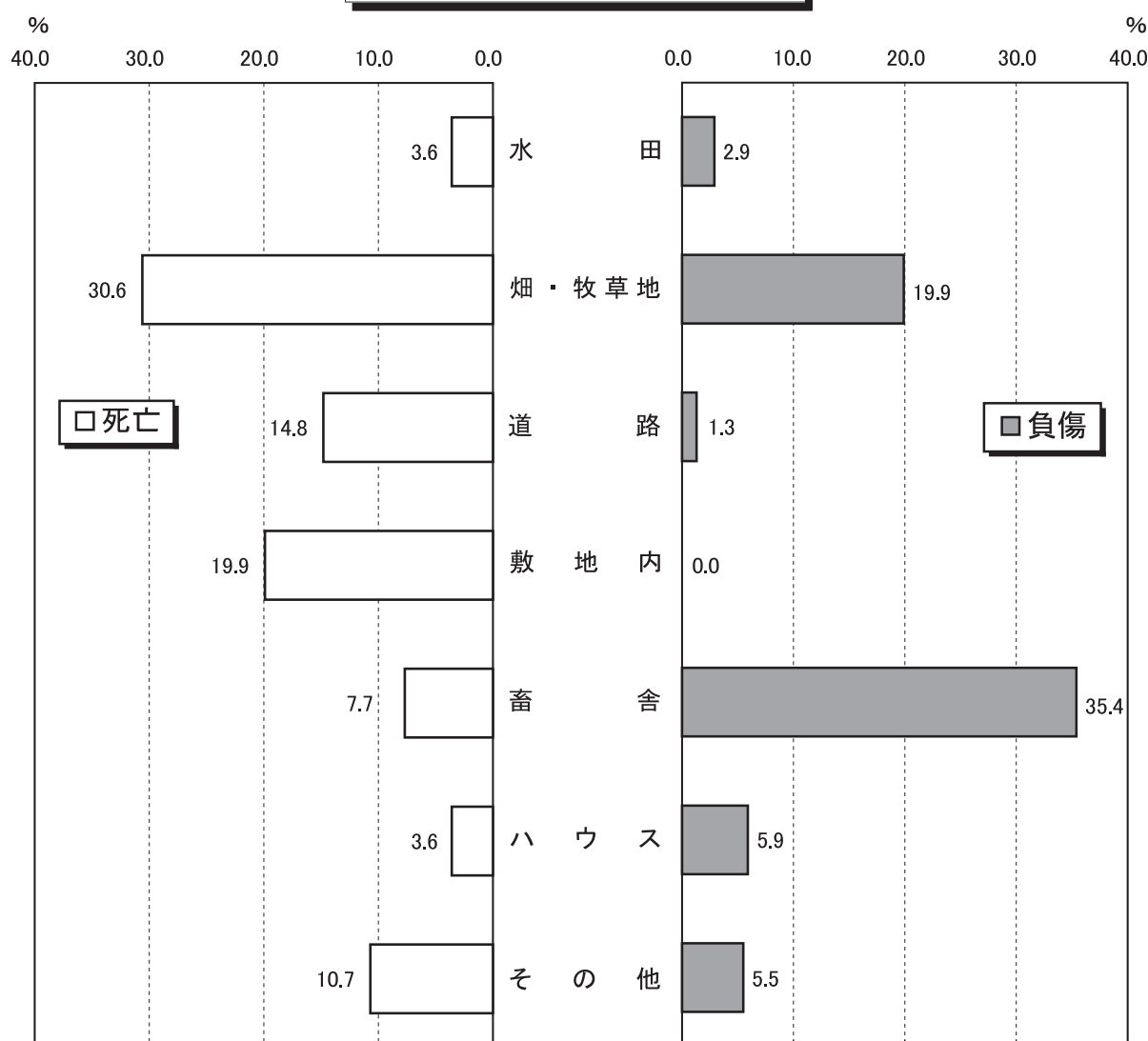
26年度では20件のうち圃場で7件（35.0%）、敷地内で6件（30.0%）となっている。

(2) 負傷は、畜舎と圃場（水田・畑・牧草地）で58.2%

第7表のとおり過去10年間のトータルでは、負傷事故24,936件のうち畜舎が8,825件（35.4%）で最も多く、次いで水田・畑・牧草地などの圃場が5,695件（22.8%）となっている。

26年度では2,221件のうち畜舎873件（39.3%）で最も多く、次いで敷地内が488件（22.0%）、圃場が422件（19.0%）となっている。

第6図 場所別事故発生状況の比較
(平成17年度～平成26年度＝10年間)



第6表 場所別事故発生状況（死亡）

場所	年度											計	%
	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
水田	1	1		1		3			1		7	3.6	
畑草地	6	6	2	3	7	7	11	5	3	6	56	28.6	
農道		1		1				1		1	4	2.0	
公道	1	1	4	2	1	1	1		1		12	6.1	
道路取付口	5	2	2	1	2	1	1	1	2		17	8.7	
敷地内									1		1	0.5	
山林地	6	8	3	1	4		5	5	1	6	39	19.9	
畜舎			1								1	0.5	
サイロ	2	4		3	1	2			2	1	15	7.7	
牧草収納舎							1		1	1	2	1.0	
納屋	2		2				1	3			8	4.1	
農業機械格納庫	2				2		1	1	1	2	9	4.6	
ハウス	1				1	2	2				7	3.6	
用水路	1							1	1	1	4	2.0	
堆肥場			1								1	0.5	
その他	2	1			1		3	3	1	1	12	6.1	
計	29	24	15	12	19	17	25	20	15	20	196	100.0	

第7表 場所別事故発生状況（負傷）

場所	年度											計	%
	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
水田	81	91	89	70	69	90	70	61	63	39	723	2.9	
畑草地	479	471	456	428	473	457	418	413	391	340	4,326	17.3	
農道	81	79	44	71	80	80	72	50	46	43	646	2.6	
公道	21	14	17	21	21	13	18	23	21	20	189	0.8	
道路取付口	14	19	17	9	9	15	7	20	16	13	139	0.6	
敷地内	2	1	2	1	2	1		1		3	13	0.1	
山林地	448	414	461	512	400	476	451	551	507	488	4,708	18.9	
畜舎	3	4	3	1	1	2	2	3	1	2	22	0.1	
サイロ	842	821	836	857	921	917	885	959	914	873	8,825	35.4	
牧草収納舎	18	18	22	14	22	11	6	4	14	10	139	0.6	
納屋	4	9	16	9	15	12	16	13	18	24	136	0.5	
農業機械格納庫	216	237	161	162	162	169	124	155	106	55	1,547	6.2	
ハウス	91	77	89	90	110	112	115	102	88	100	974	3.9	
用水路	142	147	144	133	170	157	143	188	123	127	1,474	5.9	
堆肥場	8	4	2	8	11	6	10	7	7	3	66	0.3	
不明	6	15	14	7	12	6	4	7	7	7	85	0.3	
その他	1		34	19	12	6	9	14	4	2	101	0.4	
計	86	69	89	94	92	68	95	88	70	72	823	3.3	
計	2,543	2,490	2,496	2,506	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	24,936	100.0	

6. 発生時間帯……危険時間帯は12時と、午後2時・3時台と午前10時・午後4時台

(1) 死亡は、午前の10時台と12時台、午後の2時・3時・4時台

第8-1表のとおり10年間のトータルでは196件のうち12時と14時と15時が各18件（9.2%）で最多発生時間となっており、次いで10時と16時の16件（8.2%）、13時の13件（6.6%）となっている。

平成26年度では20件のうち10時と15時が3件で最多発生時間となっており、4時・7時・8時・12時・16時で各2件ずつ発生している。

第8-1表 時刻別事故発生状況（死亡）

年度 時刻	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	合計	%
0												
1												
2												
3		1									1	0.5
4										2	2	1.0
5		2	1								3	1.5
6	1					1	1	1	1	1	6	3.1
7		1	1	1				1	1	2	7	3.6
8	2	1			2	2		1	2	2	12	6.1
9	2	1	1			3	3	1	1		12	6.1
10	3	1			5		1		3	3	16	8.2
11	3		1			2	3				9	4.6
12	2	2	1	2			4	4	1	2	18	9.2
13	3	2	2	1	2		1	1		1	13	6.6
14	5	1		2	1	3	2	2	1	1	18	9.2
15		3	1	2	2	3	2	1	1	3	18	9.2
16	1	4		1	3	2	1		2	2	16	8.2
17	2	1	2		2		1	1	1		10	5.1
18	3	2	1	1	1		1	2	1		12	6.1
19	1	1	1	2		1	1				7	3.6
20		1	2								3	1.5
21										1	1	0.5
22	1				1						2	1.0
23												
不明			1				4	5			10	5.1
合計	29	24	15	12	19	17	25	20	15	20	196	100.0

(2) 負傷は、午前の10時・11時台と午後の3時・4時台に多発

第8-2表のとおり、10年間のトータルでは、10時が3,020件（12.1%）で最多発生時間、次いで11時の2,597件（10.4%）、16時の2,264件（9.1%）、15時の2,232件（9.0%）となっている。

26年度では、10時が258件（11.6%）で最多発生時間、次いで11時が206件（9.3%）、15時が203件（9.2%）となっている。

第9表のとおり、男女別発生状況では、男女とも10時～11時、15時～17時が多くなっている。

第8-2表 時刻別事故発生状況（負傷）

時刻 \ 年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	合計	%
0	1		3				2		9		15	0.1
1	1		1		1	2		1			6	0.0
2		1		2				4	2		9	0.0
3	1	1	3	1		2	1	4	1	2	16	0.1
4	11	6	11	10	8	18	14	8	17	12	115	0.5
5	42	41	45	62	51	55	49	66	50	56	517	2.1
6	77	100	114	106	114	113	99	91	130	97	1,041	4.2
7	147	127	126	149	148	170	164	162	148	148	1,489	6.0
8	161	196	165	156	196	205	196	202	165	178	1,820	7.3
9	199	178	193	195	171	223	184	229	174	169	1,915	7.7
10	330	276	311	320	302	311	292	321	299	258	3,020	12.1
11	257	267	265	266	282	285	225	281	263	206	2,597	10.4
12	70	61	56	46	66	62	51	73	64	67	616	2.5
13	140	124	111	121	116	115	109	114	108	115	1,173	4.7
14	178	192	183	196	207	191	195	213	164	170	1,889	7.6
15	242	233	217	212	247	221	248	210	199	203	2,232	9.0
16	219	233	254	240	247	214	228	239	195	195	2,264	9.1
17	196	174	190	182	183	184	159	182	200	154	1,804	7.2
18	154	157	106	128	135	130	131	133	111	97	1,282	5.1
19	69	53	64	71	64	57	53	71	56	57	615	2.5
20	24	15	27	21	23	22	23	20	27	16	218	0.9
21	12	6	7	8	6	4	8	13	5	4	73	0.3
22	1	3	5	3	2	6	3	7	6	6	42	0.2
23	1	2	1	2	1	4	1	4	2	2	20	0.1
不明	10	44	38	9	12	4	10	11	1	9	148	0.6
合計	2,543	2,490	2,496	2,506	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	24,936	100.0

第9表 男女別時刻別負傷事故発生状況

時刻	17		18		19		20		21		22	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0	1				3							
1	1				1					1	2	
2				1			2					
3	1			1	1	2	1				2	
4	8	3	5	1	5	6	8	2	4	4	10	8
5	25	17	27	14	28	17	30	32	33	18	34	21
6	51	26	62	38	66	48	67	39	65	49	79	34
7	92	55	86	41	81	45	85	64	95	53	105	65
8	101	60	131	65	103	62	100	56	125	71	145	60
9	136	63	128	50	131	62	136	59	117	54	152	71
10	231	99	200	76	210	101	225	95	218	84	223	88
11	180	77	172	95	191	74	180	86	202	80	200	85
12	54	16	50	11	43	13	35	11	47	19	47	15
13	101	39	86	38	77	34	80	41	81	35	82	33
14	122	56	129	63	131	52	129	67	154	53	130	61
15	178	64	162	71	154	63	150	62	190	57	158	63
16	158	61	147	86	168	86	163	77	165	82	148	66
17	118	78	106	68	117	73	112	70	116	67	124	60
18	95	59	103	54	63	43	79	49	81	54	88	42
19	47	22	34	19	35	29	42	29	40	24	42	15
20	15	9	9	6	18	9	13	8	9	14	15	7
21	8	4	5	1	4	3	6	2	3	3	2	2
22	1		1	2	1	4	3			2	4	2
23	1		2		1		1	1		1	3	1
不明	5	5	29	15	28	10	6	3	11	1	1	3
合計	1,730	813	1,674	816	1,660	836	1,653	853	1,756	826	1,796	802

時刻	23		24		25		26		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	%	女	%
0	1	1			8	1			13	0.1	2	0.0
1				1					4	0.0	2	0.0
2			2	2	1	1			5	0.0	4	0.0
3		1	3	1	1			2	9	0.1	7	0.1
4	6	8	8		8	9	5	7	67	0.4	48	0.6
5	27	22	39	27	24	26	29	27	296	1.8	221	2.7
6	63	36	53	38	79	51	60	37	645	3.8	396	4.9
7	110	54	115	47	88	60	89	59	946	5.6	543	6.7
8	132	64	137	65	123	42	115	63	1,212	7.2	608	7.5
9	124	60	159	70	124	50	116	53	1,323	7.9	592	7.3
10	212	80	217	104	217	82	176	82	2,129	12.6	891	11.0
11	168	57	188	93	198	65	136	70	1,815	10.8	782	9.7
12	36	15	54	19	50	14	48	19	464	2.8	152	1.9
13	82	27	76	38	81	27	80	35	826	4.9	347	4.3
14	145	50	147	66	125	39	123	47	1,335	7.9	554	6.8
15	176	72	153	57	126	73	149	54	1,596	9.5	636	7.8
16	145	83	147	92	134	61	138	57	1,513	9.0	751	9.3
17	103	56	108	74	126	74	100	54	1,130	6.7	674	8.3
18	83	48	82	51	62	49	66	31	802	4.8	480	5.9
19	28	25	50	21	29	27	34	23	381	2.3	234	2.9
20	13	10	10	10	21	6	11	5	134	0.8	84	1.0
21	5	3	8	5	4	1	2	2	47	0.3	26	0.3
22	2	1	5	2	5	1	5	1	27	0.2	15	0.2
23	1		2	2	1	1	1	1	13	0.1	7	0.1
不明	8	2	7	4		1	7	2	102	0.6	46	0.6
合計	1,670	775	1,770	889	1,635	761	1,490	731	16,834	100.0	8,102	100.0

第10-1表 平成26年度 月別・時刻別事故発生状況（死亡）

時刻	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0														
1														
2														
3														
4					1	1								
5														
6	1													
7														1
8			1				1							
9														
10			1						1					
11														
12	1													
13			1											
14														
15					1									
16												1		
17														
18														
19														
20														
21														
22														
23											2			
不明														
計	2		3		2	1	1		1		2	1	1	
合計	2		3		3		1		1		3		1	

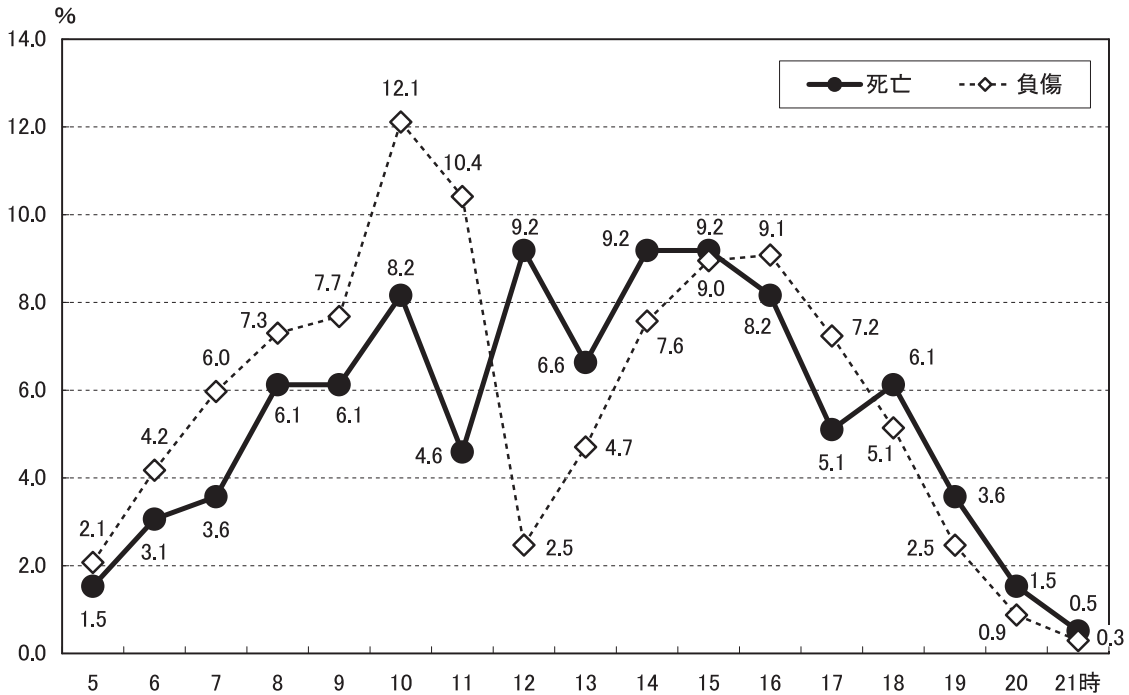
時刻	11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	比率
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
0														
1														
2														
3														
4											1	1	2	10.0
5														
6											1		1	5.0
7			1								2		2	10.0
8											2		2	10.0
9														
10	1										3		3	15.0
11														
12											1		1	5.0
13											1		1	5.0
14				1								1	1	5.0
15	1										2		2	10.0
16					1						1	1	2	10.0
17														
18														
19														
20														
21				1								1	1	5.0
22														
23											2		2	10.0
不明														
計	2		1	2	1						16	4	20	100.0
合計	2		3		1						20			

第10-2表 平成26年度 月別・時刻別事故発生状況（負傷）

時刻	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0														
1														
2														
3		1										1		
4					1	2		1				1		
5	5	4	1	3	1		4	1	5	2	3	5	1	2
6	5	5	6	7	1	3	2	6	9	1	12	3	6	1
7	4	6	9	4	15	7	13	3	6	8	9	9	5	4
8	7	9	3	5	16	4	12	7	14	2	11	7	16	3
9	10	6	11	2	8	4	4	7	13	5	15	10	14	6
10	15	13	9	8	11	8	19	11	19	6	24	8	18	9
11	10	5	17	12	15	4	7	1	8	7	13	11	10	11
12			6	3	4		4		3	1	6	5	7	1
13	9	2	9	2	9	5	7	3	6	5	8	4	10	4
14	14	6	10	3	15	3	7	5	11	4	13	9	13	7
15	9	4	17	7	21	1	16	7	12	5	8	8	10	7
16	6	7	18	2	10	4	14	6	10	8	18	5	23	9
17	10	2	6	1	10	5	7	4	12	8	10	6	14	5
18	2	2	7	2	9	1	5	1	6	4	4	2	8	2
19	2	2	3	1	2	4	3	4	6		1	3	4	3
20	2		1	1	2		2					2	2	
21					1	1			1					
22							2		1		1		1	
23	1				2		1	1	1				2	
不明														
計	111	74	133	63	153	56	129	68	143	66	156	99	164	74
合計		185		196		209		197		209		255		238

時刻	11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	比率
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
0														
1														
2														
3												2	2	0.1
4				2					4	1	5	7	12	0.5
5	2	3	1	2	2	1	1	4	3		29	27	56	2.5
6	3	1	4	4	4	3	5	1	3	2	60	37	97	4.4
7	6	4	5	3	10	2	5	4	2	5	89	59	148	6.7
8	8	7	2	5	4	4	8	7	14	3	115	63	178	8.0
9	9	1	7	2	5	3	9	2	11	5	116	53	169	7.6
10	16	5	10	5	9	3	10	1	16	5	176	82	258	11.6
11	19	4	16	2	6	3	7	6	8	4	136	70	206	9.3
12	3		3	1	3	1	4	4	5	3	48	19	67	3.0
13	3	3	6		5	3	4	2	4	2	80	35	115	5.2
14	15	1	7		4	2	5	1	9	6	123	47	170	7.7
15	18	3	12	2	7	2	5	4	14	4	149	54	203	9.1
16	8	1	7	2	9	4	4	6	11	3	138	57	195	8.8
17	11	5	3	5	7	2	7	7	3	4	100	54	154	6.9
18	5	3	5	2	5	5	6	4	4	3	66	31	97	4.4
19	3	1	4	2	2	2	1		3	1	34	23	57	2.6
20		1	1			1			1		11	5	16	0.7
21		1									2	2	4	0.2
22		1									5	1	6	0.3
23					1	2					8	3	11	0.5
不明														
計	129	45	93	39	83	43	81	53	115	51	1,490	731	2,221	100.0
合計		174		132		126		134		166		2,221		

第7図 時刻別事故発生状況の比較
(平成17年度～平成26年度＝10年間)



7. 事故の対象物件等……………死亡は農機、負傷は家畜

(1) 事故の大半は農機事故

第11表、第8図、第9図のとおり過去10年間の農作業事故を原因別にみると農機事故が大半を占め、10年間のトータルでは死亡事故196件のうち153件（78.1%）、負傷事故24,963件のうち7,638件（30.6%）となっている。

26年度では死亡事故20件のうち14件（70.0%）、負傷事故2,221件のうち670件（30.2%）が農機事故となっている。

一方、農作業事故者数の割合は26頁のとおりで過去10年間では128.22人に1人、26年度では112.05人に1人の割合となっている。

(2) 死亡事故はトラクターが最多

10年間のトータルでは第8図のとおりで年次別の実数は第11表のとおりである。

過去10年間の死亡事故196件のうち60件（30.6%）がトラクター事故となっている。

26年度は死亡事故20件のうちトラクター事故とトラックの事故が4件（20.0%）で最も多く、次いで高所転落が2件（13.3%）となっている。

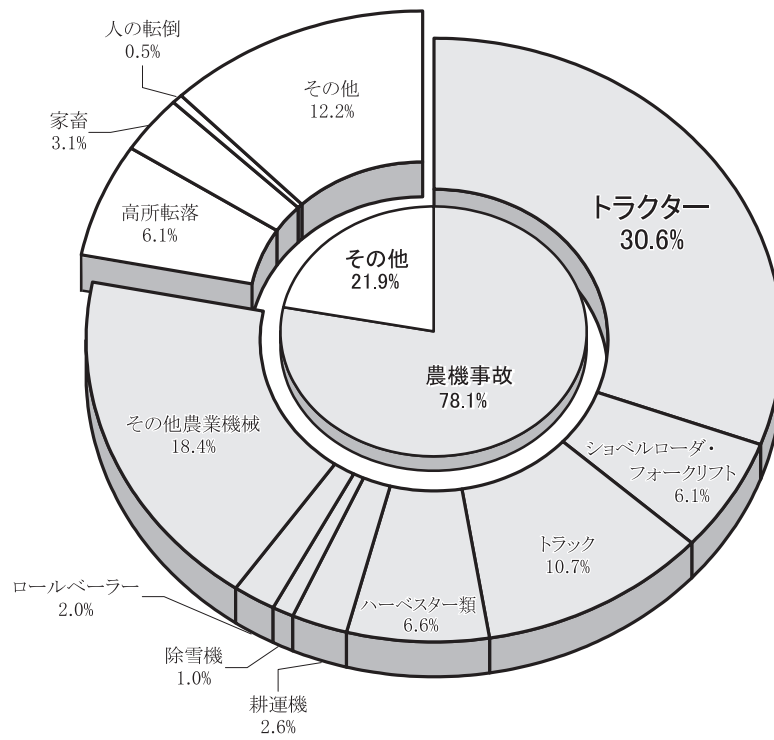
(3) 負傷事故は家畜（牛・馬・豚）が最多

10年間のトータルは第9図のとおりで年次別の実数は第11表のとおりである。

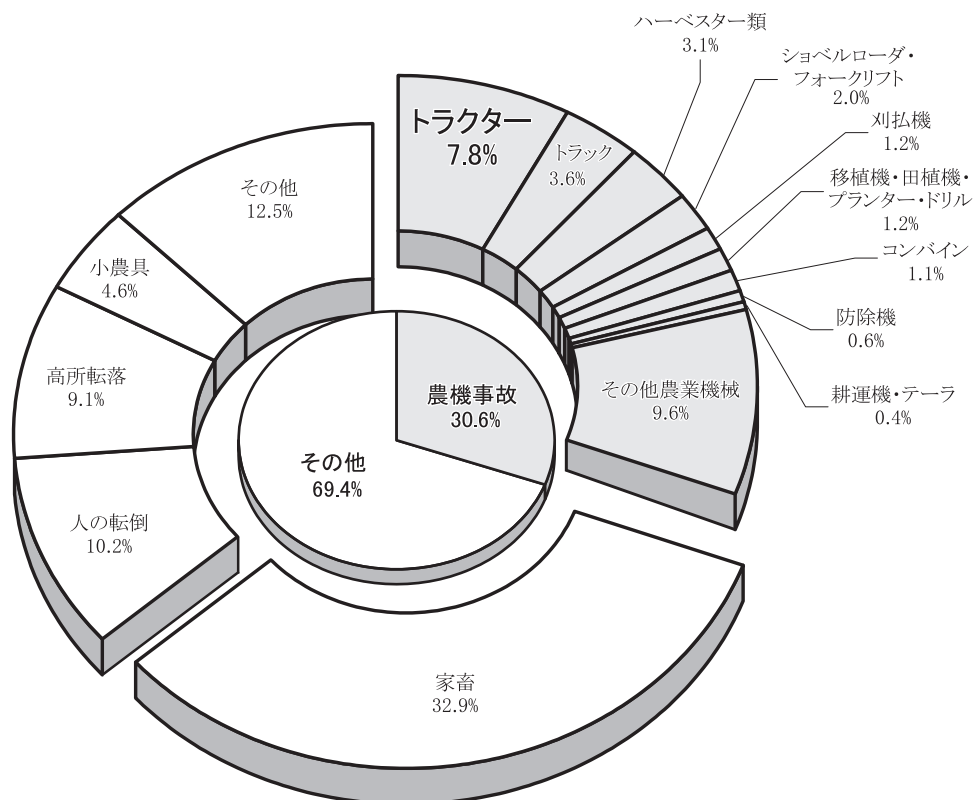
過去10年間の負傷事故24,936件のうち、牛・馬などによる家畜の事故が8,208件（32.9%）で最も多く、次いで人の転倒事故が2,548件（10.2%）となっている。

26年度では負傷事故が2,221件のうち、牛・馬などによる家畜の事故が824件（37.1%）で最も多く、次いで人の転倒が210件（9.5%）、トラクター事故が149件（6.7%）、高所転落が131件（5.9%）となっている。

第8図 原因別事故構成比率（死亡）
（平成17年度～平成26年度＝10年間）



第9図 原因別事故構成比率（負傷）
（平成17年度～平成26年度＝10年間）



(4) 事故対象物件等の順位

過去10年間の事故対象の物件等順位は第8図、第9図のとおりである。死亡事故ではトラクターが最も多く、次いでトラック類、ハーベスタ類、高所転落、ショベル・リフト類の順位となっている。

負傷事故では家畜による事故が最も多く、次いで人の転倒、高所転落、トラクターの順位となっている。

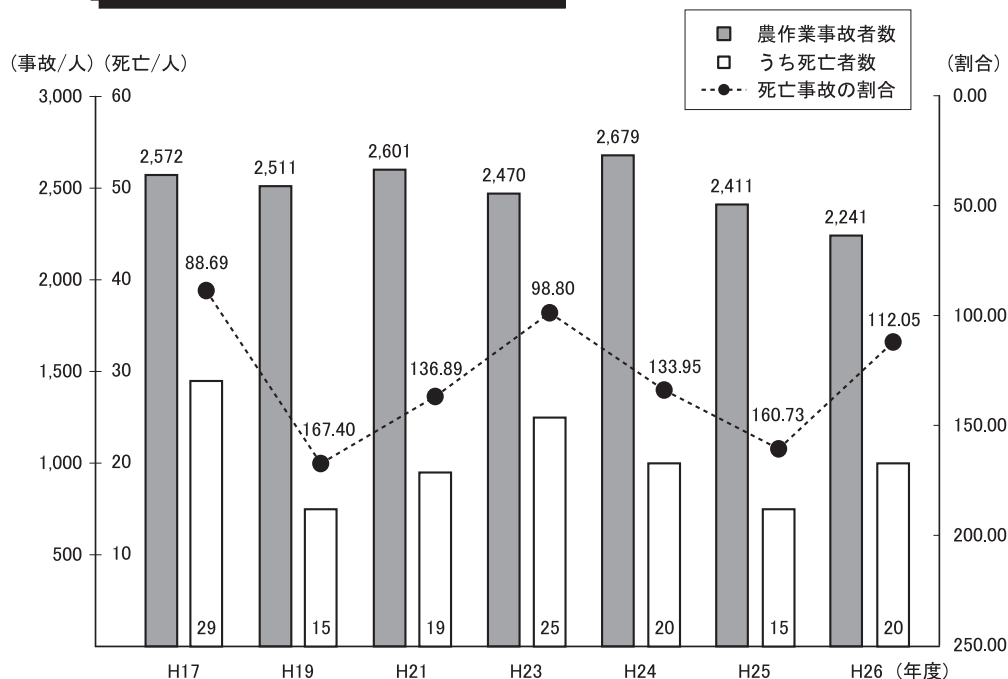
26年度では死亡事故はトラクター、負傷事故は牛・馬などの家畜による事故が最も多くなっている。

また、事故対象物件等の推移をみると第11表のとおり近年農機事故は減少傾向にあり、一方家畜による事故が増加し、20年度以降においては家畜による事故が農業機械による事故を上回る結果となっている。

[年度別農作業事故と死亡者数の割合]

年 度	農作業事故者数	うち死亡者数	死亡事故の割合
17	2,572	29	88.69人につき1人死亡
18	2,514	24	104.75 "
19	2,511	15	167.40 "
20	2,518	12	209.83 "
21	2,601	19	136.89 "
22	2,615	17	153.82 "
23	2,470	25	98.80 "
24	2,679	20	133.95 "
25	2,411	15	160.73 "
26	2,241	20	112.05 "
計	25,132	196	128.22 "

年度別農作業事故と死亡者数の推移



第11表 原因別事故発生状況の推移

年度 作業機	17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		計		合計	%	
	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷			
トラクター	8	257	11	227	8	201	4	172	6	221	5	210	5	178	6	196	3	133	4	149	60	1,944	2,004	8.0	
電動機(モーター)	2		5		3		3		4		2		1		6		2		2		2		30	30	0.1
発動機(エンジン)	3		1		2		1				4				1		2		1				15	15	0.1
ブラウ			2				4		1		3				3		4		3				20	20	0.1
サブソイラー・ 心土破砕機	4		3		1		1		3		3		2		3		5		5				30	30	0.1
ディスクハロ (パワーディスク)							1		1		1		1		2				1				7	7	0.0
ロータリー		9		19		12		9		9		9	1	6	1	9		11		19		2	112	114	0.5
耕うん機	1	5		6		15	1	3		3	1	4	1	4		10	1	1		2		5	53	58	0.2
テレーラー		12		5		9		3		3		5	1	6		3		4		2		1	52	53	0.2
コーンプランタ		1		2		1		1				2		2		3							12	12	0.0
ビーンプランタ		2		2		5		2				2		2				2		1			18	18	0.1
ビートプランタ		6		2		2		1				3		5		1		3		3			26	26	0.1
ポテトプランタ		9		9		6		5		3		6		9		5		11		9			72	72	0.3
ドリル		3		4		4		5		3		1		7		8		5		3			43	43	0.2
マニアスプレッター		1		2		3		4		5		4	2	5		3		5	1	1	3	33	36	0.1	
スラリスプレッター (尿散布機)		1		1										1		1				1			5	5	0.0
ブロードカスター		3		5		3		2				4		7		5		6		5			40	40	0.2
ライムソー				1		1		1		3				1		1		2		1			11	11	0.0
代かき機				1				1										1		3			6	6	0.0
田植機		6		10	1	7		4		1		3		6		5		7		3		1	52	53	0.2
ビート移植機		18		10		9		2		1		1		6	1	6		5		7		1	65	66	0.3
玉ネギ移植機		2		1		2						2		1		1		1		1			11	11	0.0
鎮圧機(ローラ)		2				2				1		1		1		1							8	8	0.0
均平機 (スプリングハロー)		1																1		2			4	4	0.0
カルチベータ		2		3		6		5		3		6		4		7		5		3			44	44	0.2
培土機		1								1		1						1		2			6	6	0.0
スプレーヤー		13	1	11		8		5		4		3		9		3		17		22		1	95	96	0.4
動力噴霧器		5	1	6		1		3				2		5		2		1		6		1	31	32	0.1
動力散粉機		3		2		2		1						2		1		1					12	12	0.0
人力(背負)防除機		1		2		2		1		1		1		4		4				2			18	18	0.1
バインダー										1													1	1	0.0
自脱型コンバイン	1	23		10		9		10		7		14		10		4		9		7		1	103	104	0.4

年度 作業機	17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		計		合計	%	
	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷			
普通型コンバイン		18		21		23		7	1	14		17		17		12		13		19	1	161	162	0.6	
ビーンハーベスタ		16		8		10		6		12		6		6		6		8		5		83	83	0.3	
ビートハーベスタ (タッパ)		9	1	12		5		2		15		6		3		5		8	1	9	2	74	76	0.3	
ポテトハーベスタ (ディガ)		56		64		61	1	48	1	46	2	35	3	38	1	39		42		29	8	458	466	1.9	
玉ネギハーベスタ		11	1	18		15		15		12		9	1	9		11		10		13	2	123	125	0.5	
レシプロ型モータ																									
ディスクモータ		2		2		3		1						1		4		2	1	1	1	16	17	0.1	
モアコンディショナ		1		1		2		2		2		2		3		3		4		3		23	23	0.1	
ロータリ型レーキ・ テッド		2		1		1		2		1		2		1				1		2		13	13	0.1	
その他のレーキ・ テッド		1		1		1		2		1		1										7	7	0.0	
グラスチョッパー				2		1		1										1				5	5	0.0	
コンパクトベアラ																									
ロールベアラ		8		9		5		6		6	2	5		9	1	6		1	14		5	4	73	77	0.3
ベールローダ										1												1	1	0.0	
コーンハーベスタ		3		1		1		2		1				1		2		2		2		15	15	0.1	
フォーレージ ハーベスタ				4		1			1	1		2		4		3		2			1	17	18	0.1	
ヘーエレベーター																		1		1		2	2	0.0	
フォーレージプロア						2				1												3	3	0.0	
吹上カッタ						1																1	1	0.0	
ダンプトラック	1	21		27	1	23	1	24		17		18		17	1	24		12		21	4	204	208	0.8	
トレーラー		5		5		3		3	1	1		1		4		2		5	1	5	2	34	36	0.1	
ダンプトレーラー		1										1	1							2	1	4	5	0.0	
ロードワゴン						1								1		1					1	2	3	0.0	
ピックアップワゴン								1														1	1	0.0	
ショベルローダ・ フォークリフト	3	67	1	62	1	47	1	38	1	33	1	35	1	56		55	1	50	2	63	12	506	518	2.1	
一輪車		6		4		2		9						9		6				3		39	39	0.2	
二輪車						1								1				3		2		7	7	0.0	
フロントローダ		7		7		6		2	1	9		3		3		6		9		5	1	57	58	0.2	
バックレーキ		3		1						2		2		2	1			2		1	1	13	14	0.1	
トラック	3	70	1	100	1	72		98		62	2	70	2	65	1	55	3	59	4	49	17	700	717	2.9	
ローリ類				1		2																3	3	0.0	
農用ブルドーザ				1										1								2	2	0.0	

年度 作業機	17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		計		合計	%
	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷		
スレッシャー	1	6	6	7	4	3	3	2	4	4	4	4	1	43	44	0.2								
スイートコーン ハベースタ		2	1	1		1		1		2		7	7	0.0										
脱穀機（自脱）		7	5	7	3	1	5	1	2	3	1	35	35	0.1										
サイレージ用 ディストリビュータ		2					1					3	3	0.0										
サイレージ用 アンローダ				2	1	1			2		2	8	8	0.0										
もみすり機		7	7	1	4	3	3	2	3	1	1	32	32	0.1										
乾燥機		12	11	6	3	6	2	2	3	10	7	62	62	0.2										
刈払機		38	32	28	21	18	40	33	25	26	28	289	289	1.1										
自動穴掘機				1				2			1	4	4	0.0										
溝掘機 （トレンチャー）		2	1								1	4	4	0.0										
野菜掘取機		17	16	8	17	18	10	12	13	9	10	130	130	0.5										
野菜洗浄機		1		1	1		1				1	5	5	0.0										
米ほか選別機		6	4	4	3	13	15	9	10	2	7	73	73	0.3										
除雪機	1	6	8	6	2	4	5	1	9	9	7	3	59	61	0.2									
チェーンソー		16	24	11	14	11	16	20	17	18	17	164	164	0.7										
その他	4	116	4	105	128	1	90	3	110	1	109	2	125	95	1	133	83	16	1,094	1,110	4.4			
農業機械小計	23	940	21	924	12	814	10	683	15	704	14	723	21	753	13	720	10	707	14	670	153	7,638	7,791	31.0
牛		611	618	633	1	641	1	665	677	665	754	1	715	1	681	4	6,660	6,664	26.5					
馬	1	160	148	156	168	176	151	1	143	140	122	138	2	1,502	1,504	6.0								
豚		5	3	4	4	4	2	8	7	4	5	46	46	0.2										
高所転落	1	256	217	202	255	2	292	2	251	246	3	244	2	178	2	131	12	2,272	2,284	9.1				
人の転倒	1	240	285	256	251	288	294	211	276	237	210	1	2,548	2,549	10.1									
蜂		20	19	16	24	17	21	46	27	36	24	250	250	1.0										
農薬中毒 （殺虫・殺菌・除草）		3	4	4	1		1		2		2	17	17	0.1										
農薬不明		6	5	3	3	3	1	8		2	31	31	0.1											
鎌		37	30	41	39	31	49	29	30	23	24	333	333	1.3										
鍬		1		1	1	1	2	3	3		1	13	13	0.1										
小農具その他		76	68	93	69	80	85	94	90	70	60	785	785	3.1										
小農具不明		1		3		2	3		6		5	20	20	0.1										
その他	3	186	3	169	3	256	1	360	1	307	1	332	3	235	4	343	2	293	3	234	24	2,715	2,739	10.9
不明		1		14	7	12	8	10	11	9	34	106	106	0.4										
その他小計	6	1,603	3	1,566	3	1,682	2	1,823	4	1,878	3	1,875	4	1,692	7	1,939	5	1,689	6	1,551	43	17,298	17,341	69.0
合計	29	2,543	24	2,490	15	2,496	12	2,506	19	2,582	17	2,598	25	2,445	20	2,659	15	2,396	20	2,221	196	24,936	25,132	100.0

8. 事故の部位……死亡は頭・首、負傷は足・手（指含む）

(1) 死亡は全身が20.0%

第13表のとおり26年度の死亡事故20件のうち、全身が4件（20.0%）、頭・首が各3件（15.0%）となっている。

(2) 負傷は足・手（指含む）で51.8%

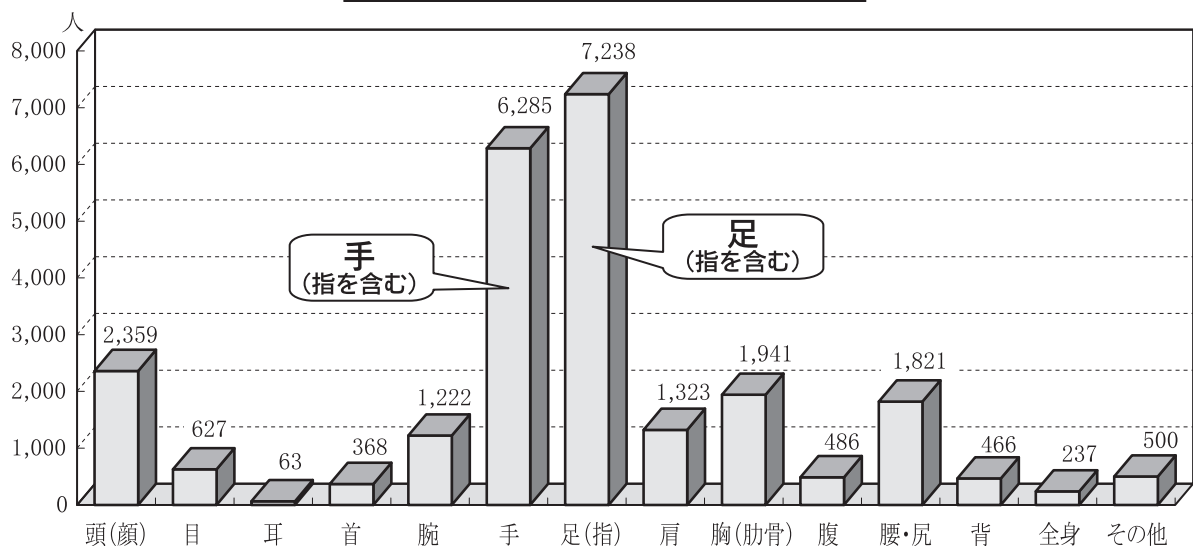
第12表のとおり過去10年間のトータルでは足（指含む）7,238件（29.1%）、手（指含む）が6,285件（25.2%）で全体の54.3%を占めている。

第13表のとおり、26年度の負傷事故2,221件のうち、足（指含む）が604件（27.2%）、手（指含む）が546件（24.6%）で全体の51.8%を占めている。

第12表 負傷の部位別事故発生状況

部位	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計	%
頭（顔）	204	271	201	254	241	253	246	240	225	224	2,359	9.5
目	66	52	54	64	75	51	57	76	73	59	627	2.5
耳	4	7	10	5	5	6	8	4	9	5	63	0.3
首	39	39	32	26	43	37	44	34	51	23	368	1.5
腕	123	100	123	127	159	128	106	150	118	88	1,222	4.9
手	238	225	227	224	180	217	248	272	218	248	2,297	9.2
指（手）	413	377	434	449	449	509	381	367	311	298	3,988	16.0
足	700	695	664	604	631	655	629	635	597	541	6,351	25.5
指（足）	96	113	111	70	105	84	81	88	76	63	887	3.6
肩	139	133	126	138	137	149	116	156	128	101	1,323	5.3
胸（肋骨）	203	179	166	190	220	222	185	223	194	159	1,941	7.8
腹	44	55	49	51	45	60	54	46	42	40	486	1.9
腰	172	144	163	179	192	136	156	182	148	140	1,612	6.5
背	48	50	46	43	41	46	46	58	49	39	466	1.9
尻	31	25	14	20	23	14	18	23	23	18	209	0.8
全身	21	25	24	21	22	14	35	28	19	28	237	1.0
その他・不明	2		52	41	14	17	35	77	115	147	500	2.0
計	2,543	2,490	2,496	2,506	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	24,936	100.0

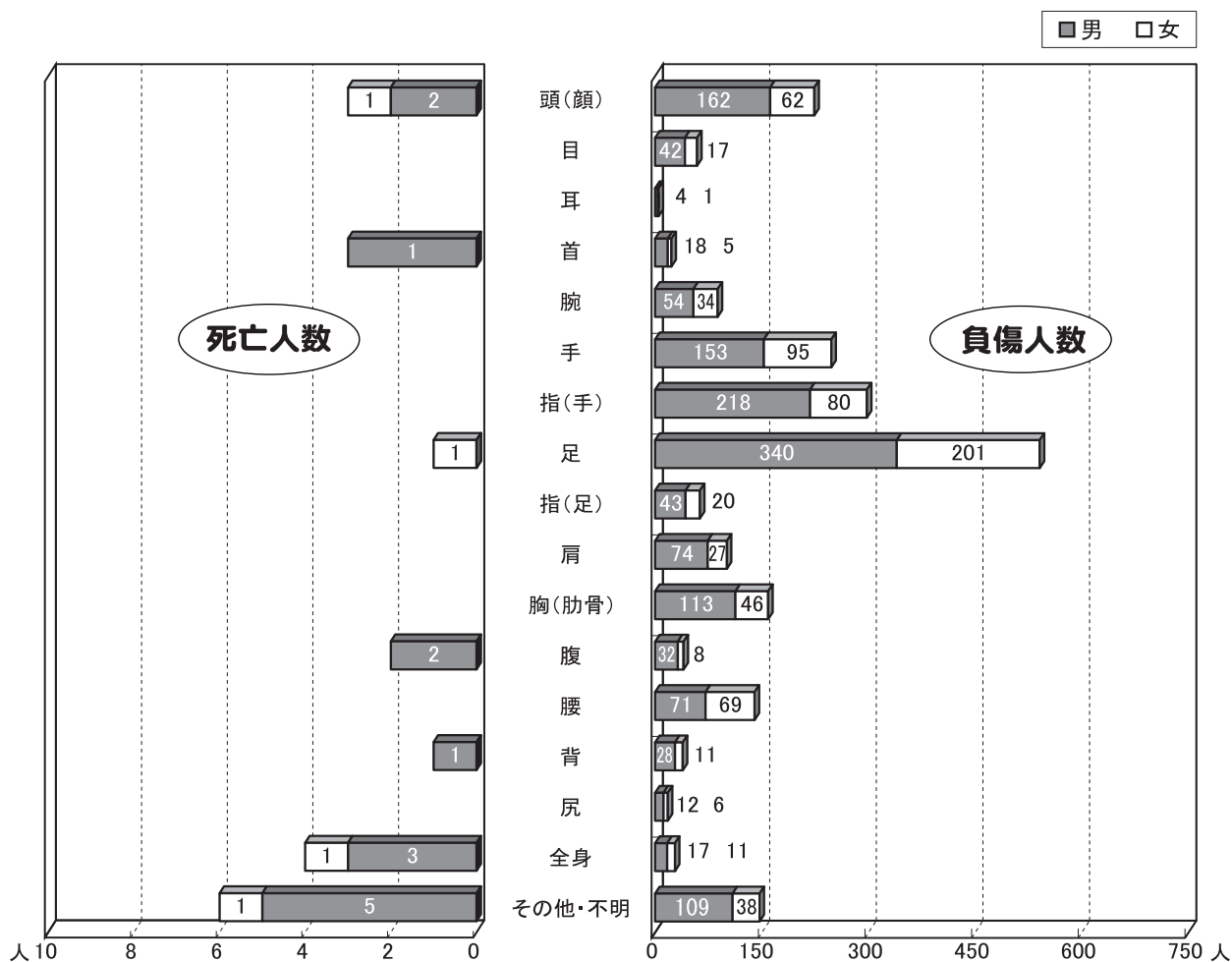
第10-1図 負傷の部位別事故発生状況
（平成17年～平成26年度＝10年間）



第13表 平成26年度 部位別、性別事故発生状況

区分 部位	死 亡				負 傷			
	男	女	計	%	男	女	計	%
頭（顔）	2	1	3	15.0	162	62	224	10.1
目					42	17	59	2.7
耳					4	1	5	0.2
首	3		3	15.0	18	5	23	1.0
腕					54	34	88	4.0
手					153	95	248	11.2
指（手）					218	80	298	13.4
足		1	1	5.0	340	201	541	24.4
指（足）					43	20	63	2.8
肩					74	27	101	4.5
胸（肋骨）					113	46	159	7.2
腹	2		2	10.0	32	8	40	1.8
腰					71	69	140	6.3
背	1		1	5.0	28	11	39	1.8
尻					12	6	18	0.8
全身	3	1	4	20.0	17	11	28	1.3
その他・不明	5	1	6	30.0	109	38	147	6.6
計	16	4	20	100.0	1,490	731	2,221	100.0

第10-2図 平成26年度 部位別・性別事故発生状況



9. 負傷の内容……打撲、骨折、切傷、捻挫、挫傷の順

負傷事故の内容をみると、第14、15表に示しているが、単独の負傷内容よりも「打撲と捻挫」といった複数の診断の付いたものが多い。

したがってこの調査では、その受傷の主な原因になったと思われるものを選んで区分したものである。

第14表のとおり過去10年間のトータルでは打撲（27.8%）、骨折（26.4%）、切傷（8.0%）、捻挫（6.7%）、挫傷（6.1%）となっており、この5つの内容で全体の75.1%を占めている。

第15表のとおり26年度では打撲（31.0%）、骨折（22.2%）、切傷（8.9%）、捻挫（6.2%）、裂傷（4.9%）の順となっている。

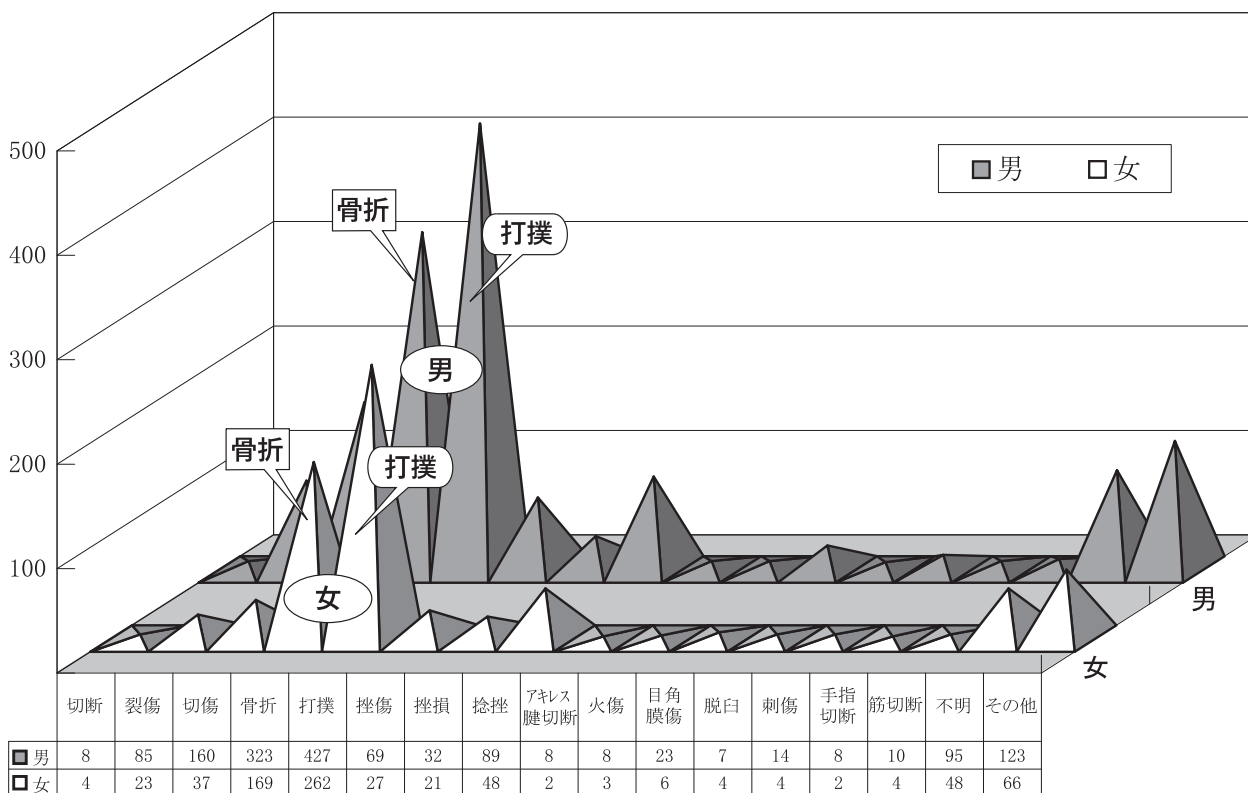
第14表 負傷事故の内容別発生状況

内容	年度											計	%
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
切	断	17	28	22	10	4	4	5	14	18	12	134	0.5
裂	傷	112	127	119	122	120	98	122	148	111	108	1,187	4.8
切	傷	218	184	199	176	171	249	208	190	204	197	1,996	8.0
骨	折	674	728	689	722	741	694	620	668	563	492	6,591	26.4
打	撲	809	807	587	645	707	655	650	711	673	689	6,933	27.8
挫	傷	202	170	161	182	163	158	149	133	114	96	1,528	6.1
挫	損	55	42	70	82	81	154	85	102	82	53	806	3.2
失	明		1							1		2	0.0
捻	挫	193	159	201	148	168	169	147	194	163	137	1,679	6.7
アキレス腱	切断	19	11	17	5	14	6	13	8	14	10	117	0.5
麻	痺	4	8	4	1	2	4	2		2	1	28	0.1
流	産	1										1	0.0
火	傷	22	18	17	17	10	16	19	13	12	11	155	0.6
目	角膜傷	49	39	25	37	48	31	32	35	40	29	365	1.5
脱	臼	29	22	19	28	26	21	18	23	18	11	215	0.9
刺	傷	48	48	45	38	30	43	66	51	54	18	441	1.8
手	指切断	25	12	26	23	27	38	17	12	21	10	211	0.8
足	指切断	3	2	1	2	3	4	2		3	1	21	0.1
筋	切断	43	76	58	93	85	87	68	67	26	14	617	2.5
不	明		1	145	128	113	111	174	188	142	143	1,145	4.6
そ	の他	20	7	91	47	69	56	48	102	135	189	764	3.1
計		2,543	2,490	2,496	2,506	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	24,936	100.0

第15表 平成26年度 負傷内容別、性別事故発生状況

内 容	性 別	男		女		計	
		件 数	%	件 数	%	件 数	%
切 断		8	0.5	4	0.5	12	0.5
裂 傷		85	5.7	23	3.1	108	4.9
切 傷		160	10.7	37	5.1	197	8.9
骨 折		323	21.7	169	23.1	492	22.2
打 撲		427	28.7	262	35.8	689	31.0
挫 傷		69	4.6	27	3.7	96	4.3
挫 損		32	2.1	21	2.9	53	2.4
捻 挫		89	6.0	48	6.6	137	6.2
アキレス腱切断		8	0.5	2	0.3	10	0.5
火 傷		8	0.5	3	0.4	11	0.5
目 角 膜 傷		23	1.5	6	0.8	29	1.3
脱 臼		7	0.5	4	0.5	11	0.5
刺 傷		14	0.9	4	0.5	18	0.8
手 指 切 断		8	0.5	2	0.3	10	0.5
筋 切 断		10	0.7	4	0.5	14	0.6
不 明		95	6.4	48	6.6	143	6.4
そ の 他		123	8.3	66	9.0	189	8.5
計		1,490	100.0	731	100.0	2,221	100.0

第11図 平成26年度 負傷の内容別事故発生状況



10. 負傷の程度……入院25%、通院75%

過去10年間の事故者の入院、通院の状況は第16表のとおりである。

この調査では負傷の程度まで知ることができないため、入院か通院かでその程度を察知することにした。

ただし、入院が重く通院が軽いとは断定出来ないが、一応の傾向を見たものである。

過去10年間の入院と通院の割合では25：75となっている。

26年度の割合は25：75となっている。

第16表 事故者の入院・通院

区分 年度	入 院	通 院	計	合 計	
				入 院	通 院
17	886 人	1,657 人	2,543 人	35 %	65 %
18	710	1,780	2,490	29	71
19	685	1,811	2,496	27	73
20	589	1,917	2,506	24	76
21	560	2,022	2,582	22	78
22	572	2,026	2,598	22	78
23	482	1,963	2,445	20	80
24	562	2,097	2,659	21	79
25	622	1,774	2,396	26	74
26	548	1,673	2,221	25	75
計	6,216	18,720	24,936	25	75

(注) %は不明を除く。

11. トラクター事故の原因別状況……死亡が転倒・転落、負傷は物に挟む・物を落とす (作業機の整備着脱時)

(1) 死亡は、転倒・転落

第17表のとおりトラクターによる死亡事故は過去10年間のトータルで60件となっている。そのうち原因では転倒・転落によるものが32件で全体の53.3%を占めている。

26年度ではトラクターによる死亡事故のうち3件が転倒・転落によるものとなっている。

(2) 負傷は、作業機の整備・着脱時

第17表のとおりトラクターによる負傷事故は過去10年間のトータルで1,942件となっている。そのうち原因ではトラクターへ作業機の整備・着脱時等に物を落とす・物に挟むが640件(33.0%)で、次いで乗降時などのトラクターからの落下が501件(25.8%)となっている。

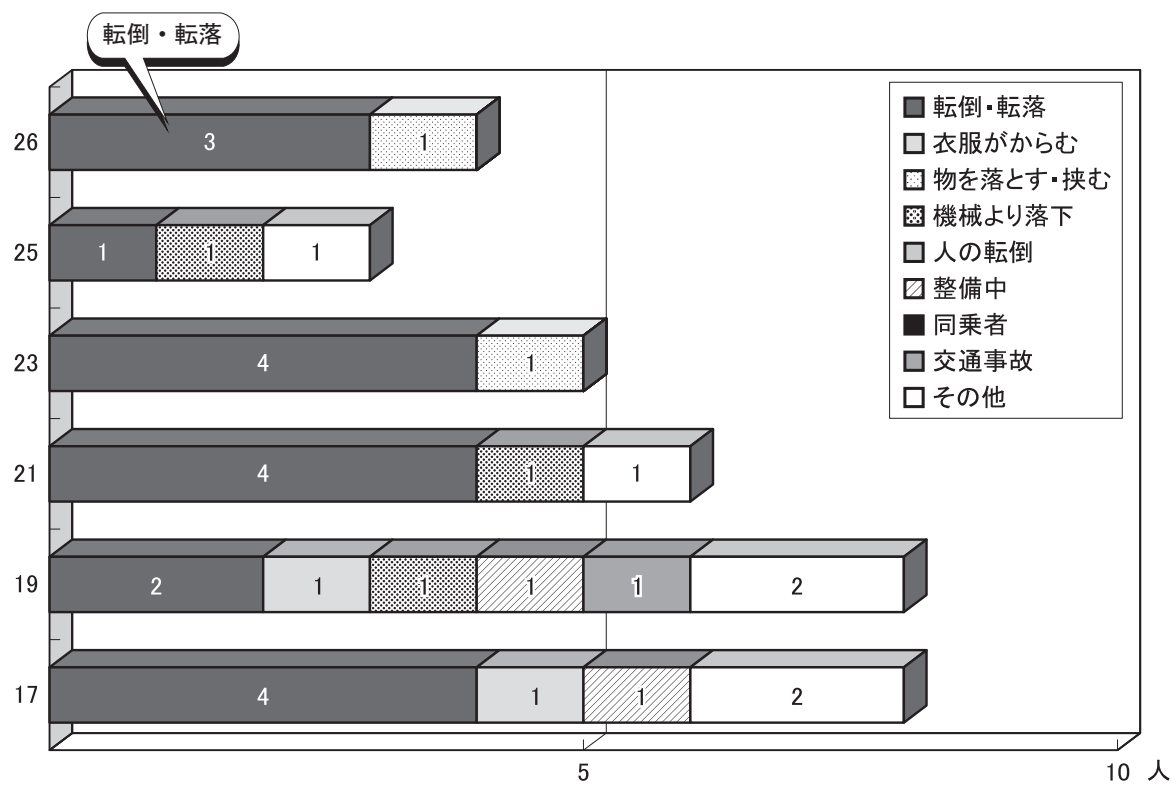
26年度ではトラクターによる負傷事故149件のうち物を落とす・物に挟むが29件(19.5%)、乗降時などのトラクターからの落下が38件(25.5%)となっている。

第17表 トラクター事故の原因別事故発生状況

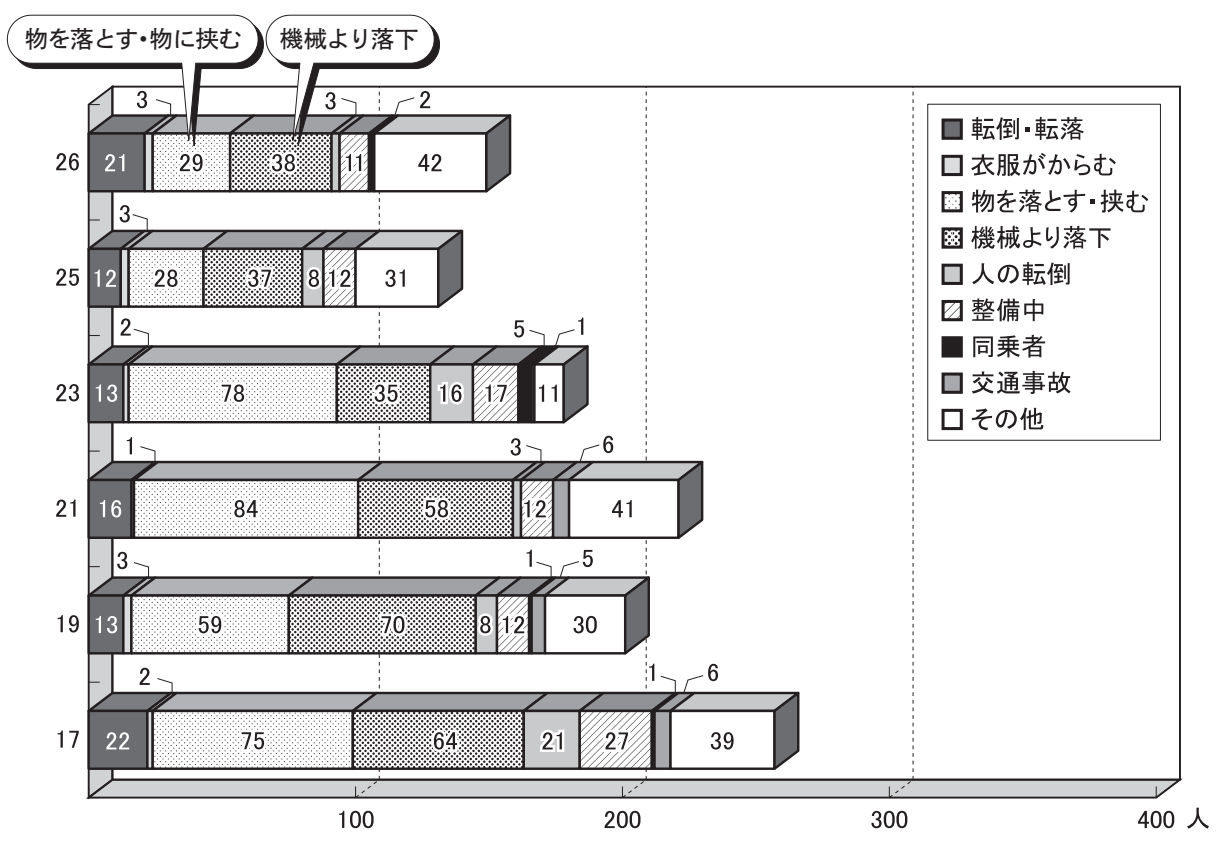
原因項目		17			18			19			20			21			22			
		死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	
転倒 転落	田畑 牧草地 道路(含農道)	2	11	13	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	3	5	8
	P T O 部 作業装置 その他	1		1	2	6	8	1	3	4		1	1		1	1				
衣服が からむ	整備・着脱時 動力伝達部 その他		68	68	1	67	68		45	45		54	54		79	79				
	乗降時乗降 作業中		56	56		54	54	1	55	56		33	33	1	47	48				
物の 落とす	整備中		8	8	1	7	8		14	14		7	7		8	8				
	油圧関係 機械関係 工具関係	1	6	6		4	4		5	5		3	3		1	1				
人の 転倒	乗者		1	1		1	1		1	1		1	1							
	交通事故		6	6	1		1	1	5	6		1	1		6	6				
その他	作業機独自 その他	2	39	41	1	32	33	2	30	32		25	25	1	40	41	1	30	31	
	計	8	257	265	11	227	238	8	201	209	4	172	176	6	221	227	5	210	215	

原因項目		23			24			25			26			計		
		死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計	死亡	負傷	計
転倒 転落	田畑 牧草地 道路(含農道)	2	3	5	1	2	2	1	1	2		1	1	3	9	12
	P T O 部 作業装置 その他		1	1					1	1		1	1	4	14	18
衣服が からむ	整備・着脱時 動力伝達部 その他		1	1					1	1		1	1		5	5
	乗降時乗降 作業中				2	2		1	1		1	1		8	8	
物の 落とす	整備中	1	58	59		39	39		21	21	1	20	21	3	524	527
	油圧関係 機械関係 工具関係		9	9		9	9		2	2					28	28
機械より 落下	整備中		11	11		8	8		5	5		9	9		88	88
	乗降時乗降 作業中		27	27		34	34		31	31		34	34	2	417	419
人の 転倒	整備中		8	8	3	10	13	1	6	7		4	4	5	79	84
	油圧関係 機械関係 工具関係		8	8		2	2		2	2		3	3		63	63
整備中	乗者		4	4		2	2		3	3		1	1		35	35
	交通事故		11	11		9	9		8	8		7	7	2	78	80
その他	整備中		2	2		5	5		1	1		3	3		30	30
	乗者		5	5		6	6					2	2		17	17
交通 事故	交通事故		1	1		1	1							2	23	25
	作業機独自 その他		1	1		2	2		1	1					9	9
計	計	5	178	183	6	196	202	3	131	134	4	149	153	60	1,942	2,002
	その他		10	10	2	43	45	1	30	31		42	42	10	321	331

第12図 トラクター事故の原因別事故発生状況（死亡）
（平成17年度～平成26年度）



第13図 トラクター事故の原因別事故発生状況（負傷）
（平成17年度～平成26年度）



12. 農業就業人口からみた農作業事故……1,000人当たり21.7人

農林水産省「2010年農林業センサス」による道内の農業就業人口は平成22年センサスは111,324人で、10年前の平成12年センサスの152,387人より41,063人減少している。

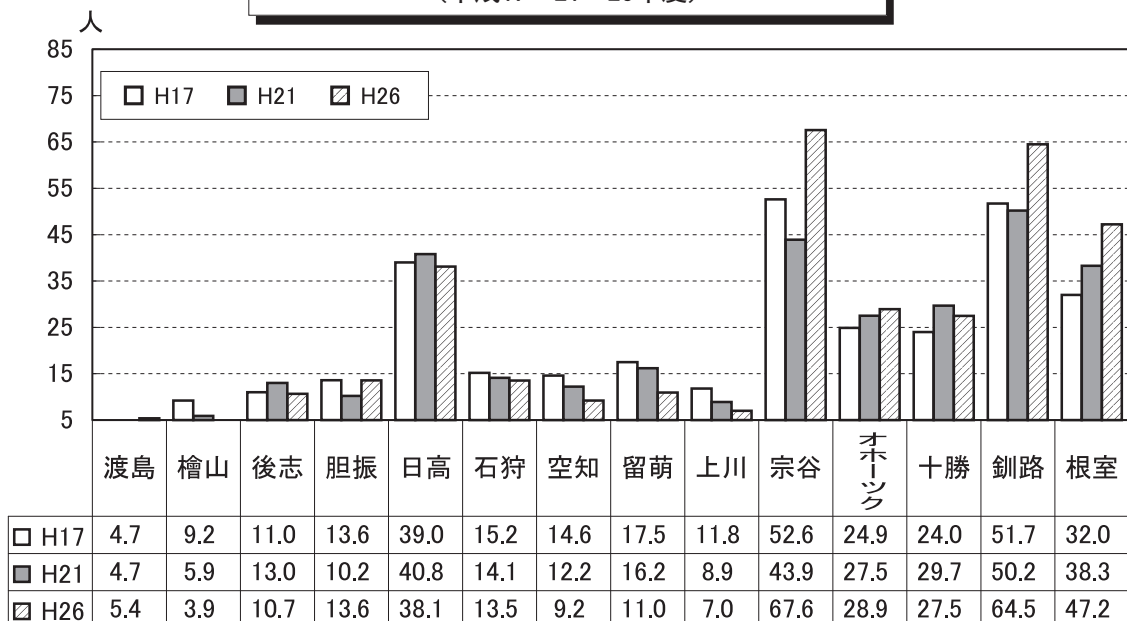
第18表及び第14図のとおり26年度の農業就業人口1,000人当たりの農作業事故者数は20.1人となっており、地区別では宗谷、釧路、根室、日高が高くなっている。

第19表及び第14図のとおり10年間を見ても宗谷、釧路の事故率が高い傾向にある。

第18表 農業就業者1,000人当たり事故件数（平成26年度）

区分 地区	就業者数			事故件数			就業者1,000人あたり		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
渡島	2,383	2,259	4,642	14	11	25	5.9	4.9	5.4
檜山	1,448	1,350	2,798	10	1	11	6.9	0.7	3.9
後志	3,411	3,056	6,467	45	24	69	13.2	7.9	10.7
胆振	2,401	2,246	4,647	48	15	63	20.0	6.7	13.6
日高	2,388	2,125	4,513	148	24	172	62.0	11.3	38.1
石狩	3,539	3,187	6,726	56	35	91	15.8	11.0	13.5
空知	10,126	8,864	18,990	133	42	175	13.1	4.7	9.2
留萌	1,217	1,066	2,283	15	10	25	12.3	9.4	11.0
上川	9,272	8,450	17,722	92	32	124	9.9	3.8	7.0
宗谷	1,146	896	2,042	85	53	138	74.2	59.2	67.6
オホーツク	7,805	6,648	14,453	279	139	418	35.7	20.9	28.9
十勝	9,871	8,363	18,234	335	166	501	33.9	19.8	27.5
釧路	1,910	1,578	3,488	133	92	225	69.6	58.3	64.5
根室	2,368	1,951	4,319	113	91	204	47.7	46.6	47.2
計	59,285	52,039	111,324	1,506	735	2,241	25.4	14.1	20.1

第14図 農業就業者1,000人あたり事故件数の推移
(平成17・21・26年度)



第19表 農業就業者1,000人当たり事故件数の推移

地区	年度 区分	17			18			19			20			21		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
渡	島	7.9	1.4	4.7	6.1	5.0	5.6	6.5	4.3	5.4	7.2	1.4	4.3	6.1	3.2	4.7
桧	山	12.0	6.4	9.2	10.2	5.2	7.7	12.0	5.8	8.9	14.4	2.3	8.3	8.4	3.5	5.9
後	志	14.4	7.5	11.0	16.4	5.9	11.3	11.9	6.1	9.1	12.9	6.9	10.0	18.0	7.7	13.0
胆	振	18.5	8.9	13.6	14.9	4.3	9.5	16.0	4.3	10.1	14.9	5.7	10.2	14.9	5.7	10.2
日	高	60.4	16.5	39.0	50.8	14.2	32.9	52.7	13.5	33.5	61.2	15.0	38.6	67.4	13.1	40.8
石	狩	21.7	8.5	15.2	16.9	11.2	14.1	23.9	9.2	16.6	16.5	9.7	13.1	19.1	9.0	14.1
空	知	20.8	8.0	14.6	18.6	9.5	14.1	19.1	8.8	14.1	16.7	8.0	12.5	17.6	6.5	12.2
留	萌	22.9	11.8	17.5	26.1	14.4	20.4	24.2	13.8	19.1	34.4	12.5	23.6	21.7	10.5	16.2
上	川	16.5	7.1	11.8	15.7	6.4	11.0	10.5	4.2	7.3	11.2	6.4	8.8	13.1	4.7	8.9
宗	谷	64.5	38.2	52.6	60.1	57.3	58.8	53.0	57.3	55.0	61.8	41.4	52.6	54.8	30.8	43.9
オホーツク		32.0	16.9	24.9	31.3	18.5	25.3	33.3	17.2	25.7	31.0	20.0	25.8	34.5	19.6	27.5
十	勝	28.0	19.5	24.0	24.1	18.3	26.7	30.1	22.3	26.4	32.3	20.4	26.7	36.2	22.4	29.7
釧	路	59.5	42.6	51.7	59.1	35.8	48.3	60.4	40.5	51.2	56.4	41.0	49.2	55.5	44.1	50.2
根	室	40.0	22.6	32.0	29.2	19.1	24.5	44.5	28.4	37.1	40.0	36.3	38.3	41.1	35.0	38.3
全	道	25.9	12.8	19.6	25.0	12.9	19.1	24.7	13.1	19.1	24.5	13.4	19.1	26.2	13.0	19.8

地区	年度 区分	22			23			24			25			26		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
渡	島	11.3	5.3	8.4	8.0	3.1	5.6	9.2	6.2	7.8	9.2	4.4	6.9	5.9	4.9	5.4
桧	山	11.0	5.2	8.2	10.4	7.4	8.9	8.3	1.5	5.0	9.7	0.0	5.0	6.9	0.7	3.9
後	志	20.2	12.8	16.7	10.3	9.2	9.7	20.5	10.5	15.8	15.5	8.8	12.4	13.2	7.9	10.7
胆	振	20.0	8.5	14.4	18.3	7.6	13.1	17.5	6.7	12.3	20.0	5.3	12.9	20.0	6.7	13.6
日	高	69.9	13.2	43.2	56.5	14.1	36.6	60.3	18.4	40.5	56.5	13.2	36.1	62.0	11.3	38.1
石	狩	24.3	11.0	18.0	20.3	7.8	14.4	22.3	13.5	18.1	17.2	7.8	12.8	15.8	11.0	13.5
空	知	23.4	8.5	16.4	20.9	8.9	15.3	20.5	10.3	15.7	18.1	6.9	12.8	13.1	4.7	9.2
留	萌	19.7	11.3	15.8	8.2	11.3	9.6	28.8	12.2	21.0	17.3	7.5	12.7	12.3	9.4	11.0
上	川	14.6	7.0	10.9	16.7	5.6	11.4	13.5	8.3	11.0	12.3	5.6	9.1	9.9	3.8	7.0
宗	谷	62.0	36.8	50.9	59.3	50.2	55.3	85.5	53.6	71.5	53.2	30.1	43.1	74.2	59.2	67.6
オホーツク		38.4	19.4	29.7	35.6	19.1	28.0	28.1	17.3	23.1	36.9	21.8	30.0	35.7	20.9	28.9
十	勝	37.8	24.4	31.6	35.5	23.3	29.9	45.0	26.7	36.6	35.0	21.5	28.8	33.9	19.8	27.5
釧	路	72.3	52.0	63.1	77.0	45.0	62.5	78.5	58.9	69.7	88.0	65.3	77.7	69.6	58.3	64.5
根	室	49.4	37.4	44.0	54.9	42.0	49.1	59.1	47.7	53.9	57.0	46.1	52.1	47.7	46.6	47.2
全	道	30.5	15.5	23.5	28.2	14.9	22.0	30.2	17.1	24.1	27.8	14.7	21.7	25.4	14.1	20.1

IV 地区別農作業事故発生状況

第 1 表	地区別事故発生状況（10年間）	41
第 2 表	地区別、性別農作業事故発生状況	42
第 3 表	地区別、性別農業就業者数（農林業センサス）	43
第 4 表	機種別、性別事故発生状況（死亡）	44
第 5 表	“（負傷）	47
第 6 - 1 表	年齢別、性別事故発生状況（死亡）	50
第 6 - 2 表	“（負傷）	50
第 7 - 1 表	月別、性別事故発生状況（死亡）	51
第 7 - 2 表	“（負傷）	51
第 8 - 1 表	場所別、性別事故発生状況（死亡）	52
第 8 - 2 表	“（負傷）	53
第 9 - 1 表	時刻別、性別事故発生状況（死亡）	54
第 9 - 2 表	“（負傷）	54
第 10 表	部位別、性別事故発生状況	55
第 11 表	負傷内容別、性別事故発生状況	56
第 12 表	トラクターの原因別事故発生状況	57
第 13 表	負傷者の入院、通院別	59

第1表 地区別事故発生状況

1) 死亡事故

年 地区	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計	%
渡島	2			1			1			1	5	2.6
桧山					1	1	2	2			6	3.1
後志	1	3	3		5			3	1	3	19	9.7
胆振	3	1			2		1		1		8	4.1
日高								1		1	2	1.0
石狩	2	1	1		1	1	3	1		2	12	6.1
空知	4	2	2	1		2	2	5	3		21	10.7
留萌	1		1	1		1		1			5	2.6
上川	5	2	3	1	2	3	6		3	4	29	14.8
宗谷		2			1	1		1			5	2.6
オホーツク	2	7	3	3	1	5	3	1	4		29	14.8
十勝	7	2	2	4	4	3	4	4	2	7	39	19.9
釧路	1	3						1	1		6	3.1
根室	1	1		1	2		3			2	10	5.1
計	29	24	15	12	19	17	25	20	15	20	196	100.0

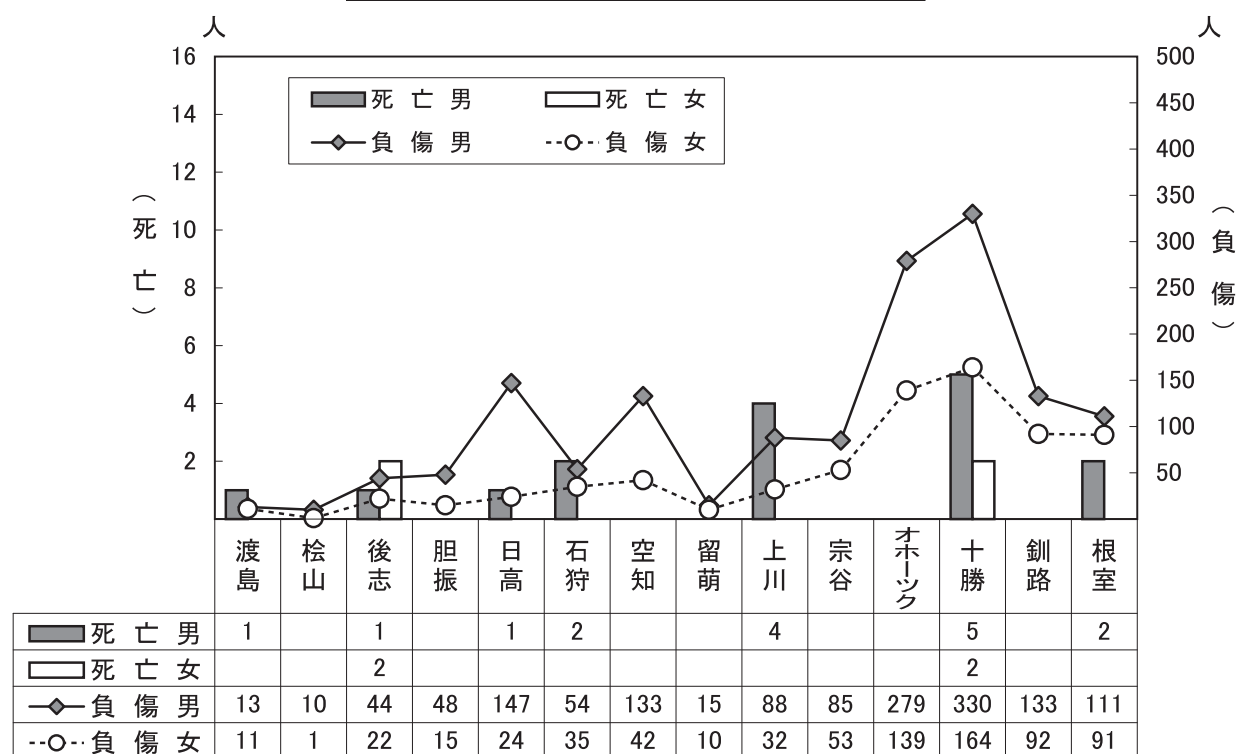
2) 負傷事故

年 地区	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計	%
渡島	24	31	30	23	26	39	26	36	32	24	291	1.2
桧山	31	26	30	28	19	22	25	12	14	11	218	0.9
後志	84	84	67	77	95	108	63	99	79	66	822	3.3
胆振	73	52	56	57	55	67	61	57	59	63	600	2.4
日高	207	175	178	205	217	195	165	182	163	171	1,858	7.5
石狩	124	116	137	109	116	120	97	121	86	89	1,115	4.5
空知	334	326	326	289	283	310	291	294	241	175	2,869	11.5
留萌	53	63	58	72	50	35	22	47	29	25	454	1.8
上川	250	236	155	189	190	191	202	195	158	120	1,886	7.6
宗谷	109	120	114	109	90	103	113	145	88	138	1,129	4.5
オホーツク	409	410	421	423	453	424	405	333	429	418	4,125	16.5
十勝	475	534	529	533	593	574	545	663	523	494	5,463	21.9
釧路	213	197	212	204	208	220	218	242	270	225	2,209	8.9
根室	157	120	183	188	187	190	212	233	225	202	1,897	7.6
計	2,543	2,490	2,496	2,506	2,582	2,598	2,445	2,659	2,396	2,221	24,936	100.0

第2表 平成26年度地区別・性別農作業事故発生状況

区分 地区	死 亡		負 傷		合 計			%
	男	女	男	女	男	女	計	
渡 島	1		13	11	14	11	25	1.1
桧 山			10	1	10	1	11	0.5
後 志	1	2	44	22	45	24	69	3.1
胆 振			48	15	48	15	63	2.8
日 高	1		147	24	148	24	172	7.7
石 狩	2		54	35	56	35	91	4.1
空 知			133	42	133	42	175	7.8
留 萌			15	10	15	10	25	1.1
上 川	4		88	32	92	32	124	5.5
宗 谷			85	53	85	53	138	6.2
オホーツク			279	139	279	139	418	18.7
十 勝	5	2	330	164	335	166	501	22.4
釧 路			133	92	133	92	225	10.0
根 室	2		111	91	113	91	204	9.1
計	16	4	1,490	731	1,506	735	2,241	100.0

平成26年度 地区別・性別農作業事故発生状況



第3表 2010年農林業センサスより 男女別/年齢別農業就業人口

(単位：人、歳)

区分 地区	地区別 合計	地区別 比率 %	男女別		年 齢 階 層 別												
			男	女	15 ～ 29 歳	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 ～ 54	55 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 歳 以上
渡 島	4,642	4.2%	2,383	2,259	233	168	186	231	317	414	535	559	486	540	513	319	141
檜 山	2,798	2.5%	1,448	1,350	150	90	101	117	165	234	368	388	337	332	285	169	62
後 志	6,467	5.8%	3,411	3,056	378	221	287	321	411	577	850	827	684	689	647	391	184
胆 振	4,647	4.2%	2,401	2,246	211	106	200	230	330	403	544	552	505	581	534	323	128
日 高	4,513	4.1%	2,388	2,125	267	182	229	312	344	458	620	524	420	384	393	270	110
石 狩	6,726	6.0%	3,539	3,187	354	234	312	372	474	605	767	800	825	762	669	380	172
空 知	18,990	17.1%	10,126	8,864	1,066	726	862	1,021	1,425	1,819	2,546	2,526	1,988	1,965	1,634	979	433
留 萌	2,283	2.1%	1,217	1,066	133	78	98	114	207	214	279	289	220	229	229	143	50
上 川	17,722	15.9%	9,272	8,450	870	650	745	850	1,233	1,578	2,432	2,422	2,070	2,028	1,549	893	402
宗 谷	2,042	1.8%	1,146	896	239	107	86	152	226	304	326	179	98	107	122	77	19
オホーツク	14,453	13.0%	7,805	6,648	1,286	834	946	1,002	1,322	1,537	1,944	1,591	1,093	1,125	1,026	548	199
十 勝	18,234	16.4%	9,871	8,363	1,735	1,093	1,189	1,273	1,691	1,927	2,223	1,953	1,446	1,484	1,301	667	252
釧 路	3,488	3.1%	1,910	1,578	350	198	222	232	345	444	509	312	223	244	224	143	42
根 室	4,319	3.9%	2,368	1,951	506	342	331	275	465	558	616	380	225	232	219	122	48
計	111,324	100.0%	59,285	52,039	7,778	5,029	5,794	6,502	8,955	11,072	14,559	13,302	10,620	10,702	9,345	5,424	2,242

※農林水産省「農林業センサス」(2010.2.1)より

第4表 平成26年度 機種別、性別事故発生状況（死亡）

作業機	地区別		渡島		松山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
トラクター	1																																4	20.0		
電動機（モーター）																																				
発動機（エンジン）																																				
ブラウ																																				
サブソイラー・ 心土破碎機																																				
ディスクハロ （パワーディスク）																																				
ロータリー																																				
耕うん機																																				
テラー																																				
コーンプランタ																																				
ビーンプランタ																																				
ビートプランタ																																				
ポテトプランタ																																				
ドリル																																				
マニアスプレッター																																				
スラリスプレッター （尿散布機）																																				
ブロードカスター																																				
ライムソワー																																				
代かき機																																				
田植機																																				
ビート移植機																																				
玉ネギ移植機																																				
鎮圧機 （ローラ）																																				
均平機 （スプリングハロー）																																				
カルチベータ																																				
培土機																																				
スプレーヤー																																				
動力噴霧器																																				
動力散粉機																																				
人力（背負）防除機																																				
バインダー																																				
自脱型コンバイン																																				

地区別 作業機	渡島		松山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
普通型コンバイン																																			
ビーンハーベスタ																																			
ビートハーベスタ (タッパ)																								1						1		1	5.0		
ポテトハーベスタ (ディガ)																																			
玉ネギハーベスタ																																			
レシプロ型モータ																																			
ディスクモータ																											1			1		1	5.0		
モアコンディショナ																																			
ロータリ型レーキ・ テッダ																																			
その他のレーキ・ テッダ																																			
グラスチョッパー																																			
コンパクトベラー																																			
ロールベラー																																			
ベールローダ																																			
コーンハーベスタ																																			
フォーレージハーベスタ																																			
ハーエレベーター																																			
フォーレージプロアー																																			
吹上カッタ																																			
ダンプトラック																																			
トレーラー																									1						1		1	5.0	
ダンプトレーラー																																			
ロードワゴン																																			
ピックアップワゴン																																			
ショベルローダ・ フォークリフト																													1			1	1	2	10.0
一輪車																																			
二輪車																																			
フロントローダ																																			
バックレーキ																																			
トラック																													1	1		3	1	4	20.0
ローリ類																																			
農用ブルドーザー																																			

地区別 作業機	渡島		桧山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
スレッシャー																																		
スイトコーンハーベスタ																																		
脱穀機（自脱）																																		
サイレージ用 ディストリビュータ																																		
サイレージ用 アンローダ																																		
もみすり機																																		
乾燥機																																		
刈払機																																		
自動穴掘機																																		
溝掘機（トレンチャー）																																		
野菜掘取機																																		
野菜洗浄機																																		
米はか選別機																																		
除雪機																																		
チェーンソー																																		
その他																																		
農業機械小計	1				1	2					1						3							4				2		12	2	14	70.0	
牛											1																			1	1	5.0		
馬																																		
豚																																		
高所転落									1															1						2	2	10.0		
人の転倒																																		
蜂																																		
農薬中毒 （殺虫・殺菌・除草）																																		
農薬不明																																		
鎌																																		
鍬																																		
小農具その他																																		
小農具不明																																		
その他																	1								2					1	2	3	15.0	
不明																																		
その他小計									1		1						1							1	2				4	2	6	30.0		
合計	1				1	2			1		2						4							5	2			2	16	4	20	100.0		

第5表 平成26年度機種別、性別事故発生状況（負傷）

作業機	地区別		渡島		松山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
トラクター			4		2	1	4		1		2	1	26		1		18	4	4		34	9	22	4	11	1			129	20	149	6.7		
電動機（モーター）											1																		2		2	0.1		
発動機（エンジン）									1																				1		1	0.0		
ブラウ																									1	2			1	2	3	0.1		
サブソイラー・心土破碎機													1			1					2		1						5		5	0.2		
ディスクハロ（パワーディスク）																									1				1		1	0.0		
ロータリー			1		2		1				3		3	1			2				4			1	1				17	2	19	0.9		
耕うん機						1							1																1	1	2	0.1		
テラー													1	1															1	1	2	0.1		
コーンプランタ																																		
ビーンプランタ											1																			1		1	0.0	
ビートプランタ								1														1		1					1	2	3	0.1		
ポテトプランタ																						1	1	2	5				3	6	9	0.4		
ドリル																						3							3		3	0.1		
マニアスプレッター																							1						1		1	0.0		
スラリスプレッター（尿散布機）																											1		1		1	0.0		
ブロードカスター											1																		3	1	5	0.2		
ライムソワー																										1			1		1	0.0		
代かき機						1							2																3		3	0.1		
田植機													2	1															2	1	3	0.1		
ビート移植機																	1						3	3					3	4	7	0.3		
玉ネギ移植機																		1											1		1	0.0		
鎮圧機（ローラ）																																		
均平機（スプリングハロー）																													2		2	0.1		
カルチベータ							1										1												3		3	0.1		
培土機																																		
スプレーヤー			1				2						3										6		9	1			22		22	1.0		
動力噴霧器								1		1		1			1							1			1				4	2	6	0.3		
動力散粉機																																		
人力（背負）防除機							1					1																	1	1	2	0.1		
バインダー																																		
自脱型コンバイン						1					1		4						1										6	1	7	0.3		

地区別 作業機	渡島		松山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
普通型コンバイン					1				1		2	2			1	1	1						2	7	1						16	3	19	0.9
ビーンハーベスタ											1														2	2					3	2	5	0.2
ビートハーベスタ (タッパ)											1						1				1	2	4								7	2	9	0.4
ポテトハーベスタ (ディガ)						1					1	2	1				1				6	5	5	6		1			14	15	29	1.3		
玉ネギハーベスタ												1					1						4	4	3						8	5	13	0.6
レシプロ型モータ																																		
ディスクモータ															1																1		1	0.0
モアコンディショナ																			1					1	1						2	1	3	0.1
ロータリ型レーキ・テッダ																					1				1						1	1	2	0.1
その他のレーキ・テッダ																																		
グラスチョッパー																																		
コンパクトベラー																																		
ロールベラー																	1	1			1		1		1	1					5		5	0.2
バールローダ																																		
コーンハーベスタ						1																			1						2		2	0.1
フォーレージハーベスタ																																		
ハーエレベーター																					1										1		1	0.0
フォーレージプロアー																																		
吹上カッタ																																		
ダンブトラック						1		1					2	1			1						8	4	2	1					18	3	21	0.9
トレーラー																	1						2		1	1					4	1	5	0.2
ダンブトレーラー																	1	1													1	1	2	0.1
ロードワゴン																																		
ピックアップワゴン																																		
ショベルローダ・フォークリフト	1				1		1				1	2	1				3	1	2				16	2	21	8	3				51	12	63	2.8
一輪車		1							1																						1	2	3	0.1
二輪車																									2						2		2	0.1
フロントローダ																			1				2		2						3	2	5	0.2
バックレーキ																	1														1		1	0.0
トラック			1			1		1	1		3	1	5	1			1	1	1				15	4	8	4		1			36	13	49	2.2
ローリ類																																		
農用ブルドーザー																																		

地区別 作業機	渡島		松山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計	%		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
スレッシャー																		1					1	1	1					3	1	4	0.2	
スイートコーンハーベスタ																																		
脱穀機（自脱）								1																						1		1	0.0	
サイレージ用ディストリビュータ																																		
サイレージ用アンローダ																							2							2		2	0.1	
もみすり機											1																			1		1	0.0	
乾燥機											1		2				2						1		1					7		7	0.3	
刈払機								1					6	1			4						5		8	1	1	1		26	2	28	1.3	
自動穴掘機																1														1		1	0.0	
溝掘機（トレンチャー）																									1					1		1	0.0	
野菜掘取機				1								1												3	1	4				2	8	10	0.5	
野菜洗浄機																		1												1		1	0.0	
米はか選別機								1				1	1										1	1	1	1				4	3	7	0.3	
除雪機				1														1							1					3		3	0.1	
チェンソー											2		1				1						7		6					17		17	0.8	
その他		1			7		2		1			1	6	2	1	1	6						18	6	12	4	7	2	4	2	64	19	83	3.7
農業機械小計	1	2	9	14	4	17	3	8	23	5	75	10	4	3	51	14	12					145	40	137	53	28	4	6	2	530	140	670	30.2	
牛	3	2	1	1	2	1	8	7	9	4	8	3	10	2	6	5	6	6	61	42	73	50	94	62	57	49	53	56	391	290	681	30.7		
馬							1	1	1	1	1	10													8	2	3		2	125	13	138	6.2	
豚					1		2																2						5		5	0.2		
高所転落	1	1			12	4	6		4	1	5	2	21	6	2		9		2			15	8	12	5	8	1	5	1	102	29	131	5.9	
人の転倒	3	4			1	3	1	2	1	1	5	6	5	9		1	7	7	4	6	13	23	13	16	13	23	19	24	85	125	210	9.5		
蜂							1		4				2	1	1		2						4	2	2	3	1	1		17	7	24	1.1	
農薬中毒（殺虫・殺菌・除草）																										1			1	2		2	0.1	
農薬不明																	1						1							2		2	0.1	
鎌	1						1	1	1		1	2	2										1	2	6	4	1	1		14	10	24	1.1	
鍬																									1						1		1	0.0
小農具その他					1		4			1	2	3	3				2			5	1	6	3	18	4	3	1	2	1	46	14	60	2.7	
小農具不明														2									1	1	1					2	3	5	0.2	
その他	1	2			13	9	7	1	5	4	6	9	14	10		1	10	3	1	4	18	8	38	15	18	11	22	4	153	81	234	10.5		
不明	3					1			4	3	4	5	1	2	2			2					1			1	1	1	3	16	18	34	1.5	
その他小計	12	9	1	1	30	18	31	12	139	24	31	30	58	32	11	7	37	18	73	53	134	99	193	111	105	88	105	89	960	591	1,551	69.8		
合計	13	11	10	1	44	22	48	15	147	24	54	35	133	42	15	10	88	32	85	53	279	139	330	164	133	92	111	91	1,490	731	2,221	100.0		

第6-1表 平成26年度 年齢別、性別事故発生状況（死亡）

区分 地区	10歳未満		10歳～19歳		20歳～29歳		30～39歳		40歳～49歳		50歳～59歳		60歳以上		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島													1		1		1
後志										1			1	1	1	2	3
日高													1		1		1
石狩											1		1		2		2
上川											1		3		4		4
オホーツク																	
十勝			1					1			1		3	1	5	2	7
釧路													2		2		2
根室																	
計			1					1		1	3		12	2	16	4	20

第6-2表 平成26年度 年齢別、性別事故発生状況（負傷）

区分 地区	10歳未満		10歳～19歳		20歳～29歳		30～39歳		40歳～49歳		50歳～59歳		60歳以上		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島					1	1				3	5		7	7	13	11	24
後志					2		1		1	1	2		4		10	1	11
日高					2	2	5	4	7	2	6	2	24	12	44	22	66
石狩					1		3		7		7	1	9	5	21	9	48
空知					4	1	20	6	45	2	31	4	18	3	29	8	147
留萌					1		3		4		6		10	6	10	7	27
上川					1		10	1	18	1	18	3	22	11	64	26	133
宗谷					1		1	1	3	1	1		4	1	6	7	15
オホーツク					1		8	2	8	1	14	7	18	9	39	13	88
十勝					1		6	2	22	4	8	13	28	13	20	21	85
釧路					1	1	28	4	51	15	40	22	58	36	101	61	279
根室					1	3	38	9	61	21	52	25	52	36	126	70	330
計					15	11	24	5	14	13	35	29	45	34	133	92	225
根室					1	2	9	2	24	9	22	21	24	32	31	25	111
計					11	8	146	44	273	69	225	121	291	184	544	305	1,490
計															1,490	731	2,221

第7-1表 平成26年度 月別、性別事故発生状況（死亡）

地区	区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
渡 島 後 山 胆 志 日 振 高	島											1															1	1		
	山																													
	志				1	1												1										1	2	3
石 狩 空 知 留 萌 上 川 宗 谷	狩			1						1																		2	2	
	知																													
	川	1		2				1																				4	4	
オホーツク 十 勝 釧 路 根 室	勝											1	1		2			1	1	1								5	2	7
	路																													
	室	1				1																						2	2	
計	2		3		2	1	1		1		2	1	1		2		1	2	1								16	4	20	

第7-2表 平成26年度 月別、性別事故発生状況（負傷）

地区	区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
渡 島 後 山 胆 志 日 振 高	島		2	1	1	1		1	4	1	1		2	3		1		2		2			1	1			13	11	24
	山				1	1		1		2	1	1			2		1							1			10	1	11
	志	5	1	3	1	3	4	5	3	7	4	6	1	9	5	1	1	1	1	1		1	1	2			44	22	66
石 狩 空 知 留 萌 上 川 宗 谷	振	1	3	5	1	5	1	6		6	2	3	2	7		6		3	3	1	1	4		1	2		48	15	63
	高	6	2	11	4	12	2	12	3	14	2	16	2	15	1	19	3	8	3	8	1	11		15	1		147	24	171
	狩	8	4	5		7	3	2	7	6	2	7	9	3	4	6	3	1		1	1	2	1	6	1		54	35	89
オホーツク 十 勝 釧 路 根 室	知	12	6	15	6	18	4	12	3	13	5	17	7	15	3	11	2	3		7	1	4	2	6	3		133	42	175
	川	2	2	2		1	1	3	3	2	1	1	1	2				1	1	1	1						15	10	25
	谷	7	1	14	5	8	3	11	2	16	3	7	5	9	4	3	3	2		5	1	2	3	4	2		88	32	120
オホーツク 十 勝 釧 路 根 室	谷	7	7	6	5	11	7	6	1	6	5	8	7	7	3	7	4	10	4	4	2	5	4	8	4		85	53	138
	勝	22	12	23	21	34	9	21	12	25	10	28	18	27	12	22	7	29	5	14	9	10	11	24	13		279	139	418
	路	35	22	33	12	29	7	27	20	30	19	41	29	40	23	30	7	16	7	14	5	16	9	19	4		330	164	494
オホーツク 十 勝 釧 路 根 室	室	5	8	10	4	15	8	15	5	11	7	11	9	9	10	9	5	7	7	12	8	14	9	15	12		133	92	225
	計	111	74	133	63	153	56	129	68	143	66	156	99	164	74	129	45	93	39	83	43	81	53	115	51		1,490	731	2,221

第8-1表 平成26年度 事故の場所別、性別発生状況（死亡）

地区	区分	水田		畑		牧草地		農道		公道		道路取付口		自宅	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡 松 後 胆 日	島			1											
	山														
	志 振 高			1	1										
石 空 留 上 宗	狩					1									
	知 萌 川 谷			1											
オ ホ ー ツ ク	勝			2											
	路 室														
計			5	1	1										

地区	区分	敷地内		山林		畜舎		サイロ		乾燥収納舎		納屋		農業機械格納庫	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡 松 後 胆 日	島														
	山														
	志 振 高		1												
石 空 留 上 宗	狩														
	知 萌 川 谷	1													
オ ホ ー ツ ク	勝														
	路 室	3							1						1
十 釧 根		1												1	
計		5	1			1		1						1	1

地区	区分	ハウス		用水路		堆肥場		不明		その他		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡 松 後 胆 日	島											1		1
	山											1	2	3
	志 振 高											1		1
石 空 留 上 宗	狩									1		2		2
	知 萌 川 谷	1		1								4		4
オ ホ ー ツ ク	勝											5	2	7
	路 室											2		2
計		1		1						1		16	4	20

第8-2表 平成26年度 事故の場所別、性別発生状況（負傷）

地区	区分	水田		畑		牧草地		農道		公道		道路取付口		自宅	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡 松 後 胆 日	島		1		2							1			
	山			3											
	志	1		20	10										
	振	1	1	8		1		1	2						
石 空 留 上 宗	高			1		9	4				1				
	狩	4	1	9	12					1					
	知	18	2	25	8	1		6	1	2		1		1	
	萌	2	1		2			1							
オ 十 釧 根	川	6	1	16	5			3		2	1		1		
	谷					4									
	勝			50	37	5	1	2		5					
	路			73	54	3	2	2	2	1					
計	室			4	1	9	1	2							
	計	32	7	209	131	34	9	15	5	11	2	2	1	1	

地区	区分	敷地内		山林		畜舎		サイロ		乾燥収納舎		納屋		農業機械格納庫	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡 松 後 胆 日	島	3	3			3	2					2	1		
	山	3				1	1								3
	志	8	3			2	2			1		1	1		4
	振	8				13	9			1		3	2		2
石 空 留 上 宗	高	74	7	1		26	7			1					1
	狩	12	2			9	5	1		3		3	5		7
	知	18	7			12	2			6	1	16	3		7
	萌	3	1			6	6					1			1
オ 十 釧 根	川	17	4			10	6	1		3		6	4		11
	谷	26	4			55	48		1						
	勝	70	21			99	61	1	1	3		2	1	26	3
	路	66	19	1		124	75	3		4		4		28	3
計	室	39	18			77	70	1	1	1				2	
	計	380	107	2		509	364	7	3	23	1	38	17	92	8

地区	区分	ハウス		用水路		堆肥場		不明		その他		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡 松 後 胆 日	島	4	2									13	11	24
	山											10	1	11
	志	4	6			1				2		44	22	66
	振	6				3				1	1	48	15	63
石 空 留 上 宗	高	4	5							30		147	24	171
	狩	4	9			1					1	54	35	89
	知	17	13	1						2	4	133	42	175
	萌									1		15	10	25
オ 十 釧 根	川	10	4		1					3	4	88	32	120
	谷											85	53	138
	勝	9	14	1		1				5		279	139	418
	路	9	6			1			2	11	1	330	164	494
計	室		1							4	2	111	91	202
	計	67	60	2	1	7			2	59	13	1,490	731	2,221

第9-1表 平成26年度 時刻別、性別事故発生状況（死亡）

時間 地区	0~3		4~6		6~9		9~12		12~15		15~18		18~21		21~24		不明		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島											1								1		1
後志			1	1												1			1	2	3
日高									1										1		1
石狩					1		1												2		2
留萌							1	1	2										4		4
十勝					2		1		1	2	1								5	2	7
釧路					1					1									2		2
計			1	1	5		3		3	1	4	1				1			16	4	20

第9-2表 平成26年度 時刻別、性別事故発生状況（負傷）

時間 地区	0~3		4~6		6~9		9~12		12~15		15~18		18~21		21~24		不明		計		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
渡島					2	2	2	6	4		5	3							13	11	24	
後志					2		2		2		4	1						2	10	1	11	
日高			1		5	5	9	7	10	6	13	4	4				2		44	22	66	
石狩					6	2	16	5	11	2	12	5	2	1	1				48	15	63	
留萌					34	4	57	7	21	3	25	6	4	1		1			147	24	171	
上川			1		13	5	18	20	7	6	13	3	2	1					54	35	91	
宗谷				3	16	4	49	18	20	6	37	11	7	2	1	1			133	42	175	
オホーツク					4	1	3	2	4	2	3	1		3			1	1	15	10	26	
十勝					13	4	23	14	17	4	26	7	6	3	1		2		88	32	122	
釧路			3	7	15	19	20	8	11	4	26	7	10	8					85	53	138	
計			4	5	46	30	90	43	49	24	67	26	21	11	2				279	139	422	
十勝					6	7	59	29	89	46	55	28	94	40	26	12	1	2	330	164	495	
釧路			1		5	5	23	28	36	18	24	9	30	26	12	5	2	1	133	92	224	
根室					5	9	26	26	14	11	16	7	32	25	17	12		1	111	91	203	
計			2	34	34	264	159	428	205	251	101	387	165	111	59	8	4	7	2	1,490	731	2,221

第10表 平成26年度 事故の部位別、性別発生状況

地区別 区分		渡島		松山		後志		胆振		日高		石狩		空知		留萌		上川		宗谷		オホーツク		十勝		釧路		根室		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
頭・顔	死					1		1							1														2	1	3	
	負	1	1	1		3	3	4	1	17	2	6	1	13	4	2	2	14	2	9	2	29	11	32	10	20	8	11	15	162	62	224
目	死																															
	負	1				2		1		5	1	1	2	4		1		1		3	1	8		7	6	3	3	5	4	42	17	59
耳	死																															
	負																						3	1	1					4	1	5
首	死																							3					3		3	
	負			1						4		1		1		1							5	2	3	1	1	1	1	18	5	23
左腕	死																															
	負		1				1	1	1	3		3	1	1			2			2	2	1	4	3	3	1	4	4	23	15	38	
左手	死																															
	負	3		1		2		4	2	7	1	3	1	6	5	1		5	3	7	1	10	9	20	11	6	8		8	75	49	124
右腕	死																															
	負					1	1	1		3			4	1			1	2		3	5	3	4	5	2	1	10	3	31	19	50	
右手	死																															
	負	3				2	1	1		4	2	1	1	6	2		6	3	8	3	12	14	23	13	6	5	6	2	78	46	124	
手指	死																															
	負			3		6	3	17	2	8		12	9	21	3	1	1	12	4	11	5	46	21	53	21	14	6	14	5	218	80	298
左足	死					1																									1	1
	負	1	2			8	2	2	4	16	3	4	6	19	6	3	3	16	7	11	8	27	15	39	21	14	17	12	8	172	102	274
右足	死																															
	負	1	2	1	1	2	1	3	1	23	2	7	5	17	7	3	2	6	4	15	10	37	20	29	23	8	12	16	9	168	99	267
足指	死																															
	負					1				4	1		3	3			1	2	2	2	8	3	15	4	5	2	4	3	43	20	63	
肩	死																															
	負			1		2	2	4		7	2	1		5	2	1		1	1	2	1	14	8	11	3	16	6	9	2	74	27	101
胸	死																															
	負	1				1	2		4		1	1	3	1	1		4		4		16	7	11	7	6	1	5	1	58	19	77	
腹	死																															
	負							2	5				5			1			1	11			8	1	2	2		2	32	8	40	
腰	死																															
	負		3	2		3	3	5	2	5	4	2	4	6	7	1	2	7	2	2	4	16	10	12	15	6	3	4	10	71	69	140
背	死											1																			1	1
	負					2			4	1	2		4	2					1	8	3	7	3	1	1				28	11	39	
尻	死																															
	負					1			1		1		1				1		2	3	3	1		1	2	1			12	6	18	
肋骨	死																															
	負	1				5		2		6		1		2	1			3	1	3	3	9	6	10	9	6	1	7	6	55	27	82
全身	死					1						1						1												3	1	4
	負					1				3	4	1		1				1	1			3	1	4	2	3	3		17	11	28	
不明	死	1																														
	負						3			7			1									2							1	10	4	14
その他	死																															
	負	1	2			3	1	1		11	1	7	1	10	1			6		6	3	5	3	37	5	9	10	3	7	99	34	133
計	死	1				1	2			1		2					4							5	2			2		16	4	20
	負	13	11	10	1	44	22	48	15	147	24	54	35	133	42	15	10	88	32	85	53	279	139	330	164	133	92	111	91	1,490	731	2,221

第11表 平成26年度 負傷内容別、性別事故発生状況

区分 地区	切断		裂傷		切傷		骨折		打撲		挫傷		挫損		失明	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡島	1		1	1	2		3	3	2	3	1	3	1			
桧山	1		1				3		3							
後志			3	1	5	1	13	5	12	4	1	2				
胆振	1		8	3	3		8	6	17	4	1	1		1		
日高			12		6		46	8	43	9	4		1			
石狩			8	3	9	3	12	4	9	7	5	1		1		
空知			5		13	1	34	13	32	9	5	5	4	2		
留萌							4	3	1	2	2					
上川			4	2	17	1	23	10	21	9	10	3	2	1		
宗谷	1		4	1	14	2	11	10	33	30	4	1				
オホーツク		2	17	8	32	7	60	39	86	41	12	5		1		
十勝	3	2	18	4	36	12	72	40	80	57	13	2	5			
釧路	1		3		12	3	16	8	53	51	6	3	8	7		
根室			1		11	7	18	20	35	36	5	1	11	8		
計	8	4	85	23	160	37	323	169	427	262	69	27	32	21		

区分 地区	捻挫		アキレス腱切断		麻痺		流産		火傷		目角膜傷		脱臼		刺傷	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
渡島		1														
桧山		1														
後志	1	2							1		2		1			
胆振	2										2				1	
日高	11	2	1						1			1				
石狩		1	1	1							1	1				1
空知	6	3	1								2				1	
留萌		1								1	1				1	
上川	3	2							1						2	
宗谷	9	3								1	2			1	1	1
オホーツク	19	11	1			1					6		2	2	2	
十勝	21	10	1						2	1	3	3	1	1	2	
釧路	11	7	1	1							2	1	2		2	1
根室	6	4	2						3		2		1		2	1
計	89	48	8	2		1			8	3	23	6	7	4	14	4

区分 地区	手指切断		足指切断		筋切断		不明		その他		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
渡島							2				13	11	24
桧山									2		10	1	11
後志					1		1	2	3	5	44	22	66
胆振	1						1		3		48	15	63
日高							8		14	4	147	24	171
石狩					2		7	10		2	54	35	89
空知	1		1		1		18	5	9	4	133	42	175
留萌							6	3			15	10	25
上川							2	1	3	3	88	32	120
宗谷							2	3	4		85	53	138
オホーツク	2	1			2	3	13	7	25	11	279	139	418
十勝	2	1					28	10	43	21	330	164	494
釧路	1				3	1	3	3	9	6	133	92	225
根室	1				1		4	4	8	10	111	91	202
計	8	2	1		10	4	95	48	123	66	1,490	731	2,221

第12表 平成26年度 トラクターの原因別事故発生状況

地区別	区分	転倒転落			衣服がむ			物を落とす物に挟む			機械より下			人の倒			整備中	同乗者	交通事	その他		計	
		田	畑	牧草地	道路(含農道)	P T O 部	作業装置	その他	整備・着脱時	動力伝達部	その他	乗降時	作業時乗降	作業中	作業中	整備中				油圧関係	機械関係		工具関係
渡島	死		1																		1		
	負																						
	計		1																			1	
桧山	死																						
	負					1		2									1					4	
	計					1		2									1					4	
後志	死																						
	負	1									1											1	3
	計	1									1											1	3
胆振	死																						
	負							1			1											2	4
	計							1			1											2	4
日高	死																						
	負																					1	1
	計																					1	1
石狩	死																						
	負		1					1														1	3
	計		1					1														1	3
空知	死																						
	負		1		2		1	1	4		1	10							1			5	26
	計		1		2		1	1	4		1	10							1			5	26
留萌	死																						
	負																					1	1
	計																					1	1

地区別	区分	転倒転落			衣服がむ			物を落とす物に挟む			機械より下			人の倒			整備中			同乗者	交通事故	その他		計	
		田	畑	牧草地	道路(含農道)	P T O 部	作業装置	その他	整備・着脱時	動力伝達部	その他	乗降時	作業時乗降	作業中	作業中	整備中	油圧関係	機械関係	工具関係			作業機独自	その他		
上川	死		1		1																			2	
	負		1		2			4		1	2					1	1							10	22
	計		2		3			4		1	2					1	1							10	24
宗谷	死																								
	負										1		1	1										1	4
	計										1		1	1										1	4
オホーツク	死																								
	負		4		4			4		3	9		2			3	2	1						11	43
	計		4		4			4		3	9		2			3	2	1						11	43
十勝	死																								
	負		2		1			4		4	6		1	2		2								4	26
	計		2		1			4		4	6		1	2		2								4	26
釧路	死																								
	負		1		1						4													6	12
	計		1		1						4													6	12
根室	死							1																	1
	負																								
	計							1																	1
計	死		2		1			1																	4
	負	1	10		10	1	1	1	20	9	34		4	3		1	7	3	2					42	149
	計	1	12		11	1	1	1	21	9	34		4	3		1	7	3	2					42	153

第13表 平成26年度 負傷者の入院、通院別

区分 地区名	平成25年度								平成26年度							
	入院			通院			不明		入院			通院			不明	
	男	女	計	男	女	計	男	女	男	女	計	男	女	計	男	女
渡島	10	4	14	12	6	18			9	10	19	4	1	5		
桧山	7		7	7		7			3		3	7	1	8		
後志	24	9	33	28	18	46			18	10	28	26	12	38		
胆振	12	6	18	35	6	41			17	2	19	31	13	44		
日高	71	12	83	64	16	80			79	9	88	68	15	83		
石狩	14	1	15	47	24	71			8	6	14	46	29	75		
空知	43	11	54	138	49	187			26	4	30	107	38	145		
留萌	8	1	9	13	7	20			5	3	8	10	7	17		
上川	29	13	42	82	34	116			21	6	27	67	26	93		
宗谷	16	10	26	45	17	62			17	13	30	68	40	108		
オホーツク	90	40	130	195	104	299			54	45	99	225	94	319		
十勝	74	49	123	269	131	400			72	36	108	258	128	386		
釧路	27	20	47	140	83	223			34	11	45	99	81	180		
根室	15	6	21	120	84	204			17	13	30	94	78	172		
計	440	182	622	1,195	579	1,774			380	168	548	1,110	563	1,673		

V 市町村別農作業事故発生状況

渡島地区	63
桧山地区	63
後志地区	63
胆振地区	64
日高地区	64
石狩地区	64
空知地区	65
留萌地区	65
上川地区	66
宗谷地区	66
オホーツク地区	67
十勝地区	67
釧路地区	68
根室地区	68

渡島地区

市町村名	死亡		負傷		計	機械事故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
函館市									
松前町									
福島町									
知内町			3	1	4			4	4
木古内町									
北斗市				1	1			1	1
七飯町	1		8	6	15	1	2	12	15
鹿部町									
森町									
八雲町			2	3	5		1	4	5
長万部町									
計	1		13	11	25	1	3	21	25

桧山地区

江差町									
上ノ国町									
厚沢部町			7		7	3	4		7
乙部町									
奥尻町									
せたな町			2	1	3		1	2	3
今金町			1		1	1			1
計			10	1	11	4	5	2	11

後志地区

小樽市									
島牧村									
寿都町									
黒松内町			1	1	2		1	1	2
蘭越町			4	2	6	2	2	2	6
ニセコ町									
真狩村			13	5	18	1	5	12	18
留寿都村			1		1			1	1
喜茂別町									
京極町									
倶知安町			4		4		3	1	4
共和町			2	1	3		1	2	3
岩内町				1	1			1	1
泊村									
神恵内村									
積丹町		1			1		1		1
古平町									

市町村名	死 亡		負 傷		計	機 械 事 故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
仁 木 町			10	10	20		1	19	20
余 市 町	1	1	9	2	13		4	9	13
赤 井 川 村									
計	1	2	44	22	69	3	18	48	69

胆 振 地 区

室 蘭 市									
苫 小 牧 市									
登 別 市			3	1	4		1	3	4
伊 達 市									
豊 浦 町			4		4		2	2	4
洞 爺 湖 町			7		7		3	4	7
壮 瞥 町			4		4	1	1	2	4
白 老 町									
安 平 町			6	5	11	1	1	9	11
厚 真 町			11	6	17		5	12	17
む か わ 町			13	3	16	2	3	11	16
計			48	15	63	4	16	43	63

日 高 地 区

平 取 町			13	4	17		4	13	17
日 高 町			31	3	34			34	34
新 冠 町			26	4	30		2	28	30
新 ひ だ か 町	1		55	8	64	1	1	62	64
浦 河 町			22	3	25			25	25
様 似 町				2	2			2	2
え り も 町									
計	1		147	24	172	1	7	164	172

石 狩 地 区

札 幌 市									
江 別 市			11	13	24		2	22	24
千 歳 市			3		3	1	2		3
恵 庭 市			10	10	20		2	18	20
北 広 島 市				2	2		1	1	2
石 狩 市			7	6	13		3	10	13
当 別 町	1		18	2	21	1	11	9	21
新 篠 津 村	1		5	2	8	1	5	2	8
計	2		54	35	91	3	26	62	91

空 知 地 区

市 町 村 名	死 亡		負 傷		計	機 械 事 故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
夕 張 市			2	2	4			4	4
岩 見 沢 市			30	9	39	7	11	21	39
美 唄 市			7		7		5	2	7
芦 別 市			5	4	9	2	2	5	9
赤 平 市			1		1			1	1
三 笠 市			1	1	2		1	1	2
滝 川 市			7		7	3	3	1	7
砂 川 市									
歌 志 内 市									
深 川 市			20	8	28	4	7	17	28
南 幌 町			1	2	3		2	1	3
奈 井 江 町			7	1	8	1	2	5	8
上 砂 川 町									
由 仁 町			2	2	4		2	2	4
長 沼 町			17	6	23	3	11	9	23
栗 山 町			4	3	7	2		5	7
月 形 町			2		2		2		2
浦 白 町			7		7			7	7
新 十 津 川 町			11	3	14	3	6	5	14
妹 背 牛 町									
秩 父 別 町			1		1		1		1
雨 竜 町									
北 竜 町			6	1	7	1	3	3	7
沼 田 町			2		2		1	1	2
計			133	42	175	26	59	90	175

留 萌 地 区

留 萌 市			2		2		1	1	2
増 毛 町				2	2			2	2
小 平 町									
苦 前 町			3	2	5		2	3	5
羽 幌 町			4	1	5	1	2	2	5
初 山 別 村				2	2		1	1	2
遠 別 町									
天 塩 町			6	3	9			9	9
計			15	10	25	1	6	18	25

上川地区

市町村名	死亡		負傷		計	機械事故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
旭川市			2	2	4	1	1	2	4
士別市			3	1	4		1	3	4
名寄市	2		1	1	4		2	2	4
富良野市			19	3	22	8	5	9	22
鷹栖町									
東神楽町							0		
当麻町			1		1			1	1
比布町			9		9	1	5	3	9
愛別町			1		1		1		1
上川町			2		2			2	2
東川町	1				1	1			1
美瑛町			13	4	17	4	9	4	17
上富良野町			5	3	8	2	3	3	8
中富良野町	1		11	6	18	2	5	11	18
南富良野町									
占冠村									
和寒町			8	4	12	1	7	4	12
剣淵町			2	2	4	2	1	1	4
下川町			7	4	11		2	9	11
美深町			4		4	2	1	1	4
音威子府村									
中川町									
幌加内町				2	2		1	1	2
計	4		88	32	124	24	44	56	124

宗谷地区

稚内市			12	5	17	1	2	14	17
猿払村			16	6	22		1	21	22
浜頓別町			13	3	16	3	1	12	16
中頓別町			6	4	10			10	10
枝幸町			7	6	13		1	12	13
豊富町			19	18	37		2	35	37
礼文町									
利尻町									
利尻富士町									
幌延町			12	11	23		1	22	23
計			85	53	138	4	8	126	138

オホーツク地区

市町村名	死 亡		負 傷		計	機 械 事 故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
北見市			40	29	69	12	34	23	69
網走市			22	12	34	3	16	15	34
紋別市			19	5	24	2	5	17	24
大空町			33	13	46	6	21	19	46
美幌町			11	8	19	2	7	10	19
津別町			14	9	23		8	15	23
斜里町			7	13	20	4	5	11	20
清里町			14	10	24	4	9	11	24
小清水町			13	9	22		15	7	22
訓子府町			6	1	7	1	3	3	7
置戸町			24	7	31	4	7	20	31
佐呂間町			22	5	27	1	2	24	27
遠軽町			15	2	17	1	2	14	17
湧別町			23	9	32	3	3	26	32
滝上町			4	3	7		1	6	7
興部町			10	1	11		3	8	11
西興部村									
雄武町			2	3	5		1	4	5
計			279	139	418	43	142	233	418

十勝地区

帯広市	1		50	12	63	5	36	22	63
音更町			41	17	58	3	24	31	58
士幌町			24	7	31	1	11	19	31
上士幌町			5	6	11		4	7	11
鹿追町			27	10	37		6	31	37
新得町			5	5	10		2	8	10
清水町			14	6	20	1	3	16	20
芽室町			37	18	55	4	24	27	55
中札内村			7	4	11		5	6	11
更別村			5	9	14		4	10	14
大樹町			6		6			6	6
広尾町				1	1			1	1
幕別町		1	37	27	65	5	15	45	65
池田町	1		7	6	14	1	6	7	14
豊頃町			10	14	24	2	3	19	24
本別町	1	1	18	7	27		9	18	27
足寄町	1		13	4	18	1	4	13	18
陸別町			5	4	9	1	3	5	9
浦幌町	1		19	7	27	2	9	16	27
計	5	2	330	164	501	26	168	307	501

釧路地区

市町村名	死 亡		負 傷		計	機 械 事 故		その他の事故	計
	男	女	男	女		トラクター	その他機械		
釧路市			16	15	31		2	29	31
釧路町									
厚岸町			12	3	15	1	3	11	15
浜中町			21	11	32	4	1	27	32
標茶町			40	34	74	3	3	68	74
弟子屈町			22	12	34	3	5	26	34
鶴居村			9	10	19		2	17	19
白糠町			13	7	20	1	4	15	20
計			133	92	225	12	20	193	225

根室地区

根室市			9	8	17		1	16	17
別海町	2		28	28	58	1	3	54	58
中標津町			45	31	76		3	73	76
標津町			29	24	53		2	51	53
羅臼町									
計	2		111	91	204	1	9	194	204

VI 参 考 資 料

1. 平成26年度 農作業事故発生状況（死亡）…………… 71
2. NHKラジオ放送用原稿（お知らせ版）…………… 73

1. 平成26年度 農作業事故発生状況（死亡）

平成27年3月31日現在

総合振興局振興局	市町村名	事故者		発 生		発 生 場 所	使用機械施設名	取得免許の種類	安全フレームの有無	発生原因・発生時の状況	労災加入状況の有無	共済加入状況の有無
		年 齢	性 別	月 日	時 刻							
1	上川 名寄市	75	男	4月4日	12:54	ハウス	その他	不明	不明	ビニールハウス内で積もった雪を落としていたが、雪の重みで倒壊、下敷きとなり死亡。	無	有
2	根室 別海町	61	男	4月28日	6:50	敷地内	トラクタ	不明	不明	敷地内においてトラクタの整備中に油圧ホースが外れアームの支柱とトラクタの間に挟まれて救急車で病院へ運ばれたが死亡した。	有	不明
3	上川 東川町	64	男	5月3日	10:02	用水路	トラクタ	大型特殊	不明	トラクタを走行中、ガードロープを乗り越え進行方向左側の用水路に転落し死亡。	不明	不明
4	上川 中富良野町	76	男	5月22日	13:35	畑	トラクタ	不明	不明	ブドウ畑でトラクタの運転席から転落、右後輪に頭などを轢かれて死亡。死因は低酸素脳症。富良野署によると、現場は傾斜のある畑で、トラクタで農作業に使う杭を運ぶ作業をしていたという。	不明	無
5	石狩 新篠津村	82	男	5月26日	8:45	その他	トラック	不明	不明	当日は、朝より家族3人で田植え作業を行っていた。経営主は田植機に乗車し田植え作業を担当、両親は軽トラックにて苗の運搬作業等の手伝いを行っていた。（事故時は、経営主は田植機に乗車、両親は田植作業の圃場の脇で作業を実施）父親は、圃場の脇にあるマンホール（用水用）の掃除をしていた。母親はマンホールの側に停めてあった軽トラック（苗搬送）を動かそうと乗車しバックギアに入れたつもりが誤って前進してしまい、作業をしていた夫を轢いたもの。	無	有
6	後志 余市町	75	男	6月8日	4:50	畑	トラック	不明	無	息子が経営する農園を繁忙期に手伝いに来ていた両親が、軽トラック（ブドウ棚を通過できる様に天井部分を切断した車両）を運搬作業のため父が運転し、母が助手席に同乗していた。作業用道路を下る途中、運転操作を誤りカーブを直進し、高さ約5mの斜面を転落、畑に逆さの状態に停止した。軽トラックの運転席で下敷きになり心肺停止状態で発見される。全身打撲が死亡原因と思われる。	無	無
7	後志 余市町	68	女	6月8日	4:50	畑	トラック	不明	無	同上	無	無
8	根室 別海町	60	男	6月18日	15:50	農業機械格納庫	ディスクモア	不明	不明	敷地内において、ディスクモアを取り付けたトラクタでの草刈を実施し、トラクタとディスクモアの調整作業中、誤って巻き込まれ死亡。	不明	不明
9	上川 名寄市	57	男	7月3日	8:50	敷地内	ショベルローダー・フォークリフト	不明	不明	敷地内の倉庫の肥料をトラックへ運ぶ作業をしていて、フォークリフトを後退させた際に深さ2m幅1mの側溝に転落し横転したフォークリフトの下敷きになり死亡。	無	有
10	石狩 当別町	50	男	8月31日	10:10	牧草地	牛	不明	不明	町内の畜産会社に勤める男性従業員が同社放牧場内で倒れているところを別の従業員が発見し119番通報。被害男性は背中大きな裂傷と腰部部分の衣服が破れており、腹部内の出血が多かったことから背後から牛に強く当たられたと推定される。発見時は近くの牧柵に体重約600kgの雄牛がロープでつながれていた状態であった。	有	不明

総合振興局 振興局	市町村名	事故者		発 生		発 生 場 所	使用機械施設名	取得免許の種類	安全フレームの有無	発生原因・発生時の状況	労災加入状況の有無	共済加入状況の有無
		年 齢	性 別	月 日	時 刻							
日高	新ひだか町	66	男	9月9日	0:00	畜 舎	高所転落	不 明	不 明	厩舎牧草を2階から1階へ運搬中に2階より転落。頭などを強く打ち重体となり病院へ搬送されたが、翌日死亡。	不 明	無
渡島	七飯町	77	男	9月25日	0:00	畑	トラクタ	普 通	無	トラクターで畑を耕起作業中、運転を誤り斜面から横転し下敷きになり死亡。事故当日、朝から1人でトラクターで耕起作業していた。昼を過ぎても自宅へ帰ってこないため、家族(娘)が畑を見に行ったところ、斜面でトラクターが横転し下敷きになっていた。その後、警察や七飯消防署(救急車へ連絡)し死亡。	不 明	無
十勝	本別町	33	女	9月28日	16:30	サイロ	そ の 他	普 通	不 明	自宅敷地内で収穫したデントコーンをサイロに詰める作業中に姿が見えなくなり、捜していたところサイロ内で倒れていた。肺に損傷が診られたため、サイロに入る前の喚起を怠ったのが原因とされた。	有	有
十勝	浦幌町	62	男	10月30日	7:20	畑	ビートハーベスタ(ビートタッパ)	不 明	不 明	トラクターにビートタッパを装着し、てん菜の茎葉の裁断処理を行っていたところ、ビートタッパにゴミが詰まりタッパの下から手を入れてゴミを削除していたところ、作業着の衣服がタッパに絡まり巻き込まれ腹部が圧迫され死亡にいたった。	有	有
十勝	帯広市	17	男	11月9日	15:30	畑	トレーラー	不 明	不 明	アルバイトで農作業に従事していた者が長いもの収穫作業中、トラクターの荷台(トレーラー)に積んだコンテナに長いものを積み込む作業をしていた際、荷台の後輪に轢かれる(外傷性肝損傷・出血性ショック)	有	不 明
十勝	池田町	63	男	11月20日	10:10	敷地内	マニースプレッタ	不 明	不 明	マニースプレッターをトラクターに繋ぎ、低速稼働させながら洗浄を行っていた際、散布ディスクが本来の回転とは逆回転をさせていた状態で上半身及び洗車ガンが巻き込まれ頸椎がえぐられたところにより死亡。なお、逆回転により稼働させていた意図及び巻き込まれた原因については不明。	不 明	有
後志	積丹町	40	女	12月13日	21:30	敷地内	ショベルローダー・フォークリフト	不 明	安 全 キャビン	牧場内の牧草保管庫内で一人で敷葉運搬作業をしていた女性が、小型ショベルの車体とバケットの間に挟まれ圧死。	不 明	不 明
十勝	足寄町	66	男	12月14日	7:30	敷地内	高所転落	不 明	不 明	牛舎内から堆肥を外部に搬出するためのベルトコンベアーのチェーンが外れ、修理する際に誤って5m下の地面に落下し死亡。	有	有
十勝	幕別町	74	女	12月17日	14:40	農業機械格納庫	そ の 他	不 明	不 明	大雪のため倉庫が倒壊のおそれがあるため農作業機械を取り出そうとしていた時、屋根が崩落して下敷きになり、出血性ショックにより死亡。	無	有
十勝	本別町	59	男	1月20日	16:00	敷地内	トラック	大型特殊	不 明	自宅敷地内においてダンプの荷台を上げて、グリスアップ作業をしていたが、上げていた荷台が下がり、トラックの車体と荷台の間に首のあたりを挟まれているのを牛舎内の掃除を終えて外に出てきた家族が発見した。	有	有

2. 平成26年度NHKラジオ放送用原稿（お知らせ版）

I 春の農作業安全強調月間に係るNHKラジオ放送について

- 1 放送期間 平成26年5月1日～平成26年6月30日
(番組間の不定期スポット放送朝5:55頃予定)

2 放送内容

北海道では毎年、農作業中の死亡事故が20件程度、負傷事故が2,500件程度発生しています。

北海道農作業安全運動推進本部では、痛ましい農作業事故を少しでも減らすため、事故が多く発生する4月から6月を春の農作業安全運動強調月間に定めています。

農作業事故では、農業機械によるものが多く、機械操作の「不慣れ」や「あせり」、不注意等を原因とする事故も多く発生していますので、農家の皆様は、事故に遭わないよう、ご注意ください。

また、家畜ふん尿を溜めている地下式の槽内は、有毒ガスが発生し危険であるため、絶対に入らないでください。

槽内での作業が必要な場合は、必ず専門業者に依頼してください。

農作業安全や労災保険の加入については、最寄りのJAや北海道農作業安全運動推進本部
電話 011 (232) 8407におたずねください。

II 秋の農作業安全強調月間に係るNHKラジオ放送について

1 放送期間 平成26年9月1日～平成26年10月31日

(番組間の不定期スポット放送)

2 放送内容

北海道では毎年、農作業中の死亡事故が約20件、負傷事故はおよそ2,500件程度発生しています。今年も、4月から7月までに8件の死亡事故がありました。

収穫の秋は、1年で最も農作業事故が発生しやすい時期です。北海道農作業安全運動推進本部では、9月から10月を「秋の農作業安全運動強調月間」に定め、農作業事故防止に取り組んでいます。

秋の農作業では、ハーベスタなどの大型機械のコンベヤーや回転部分に衣服や手袋が巻き込まれる事故が発生しています。

巻き込まれ防止のためタオルなどを首にまかず、袖口が締まった服を着用して、回転部分には触れないよう十分注意してください。

秋が深まるにつれて雨や霜によって地面がぬかたり滑りやすくなり、トラクタが畑や道路からはずれて転倒、転落する危険が増えてきます。このため、枕地や農道では走行速度を十分下げてください。

また、補助作業者が機械にひかれる事故も発生しています。

機械を運転する人は、作業を焦らず、ひとつひとつ安全確認を確実に行いましょう。

秋は日没が早まります。トラクタの前照灯を早めに点灯するとともに、後方から来る車両が気付きやすいよう、低速車マークや反射シールなどを取り付けてください。

なお、農作業安全に関することや労災保険の加入については、各JA及び北海道農作業安全運動推進本部におたずねください。

北海道農作業安全運動推進本部構成会員

(順不同)

北 海 道	北海道農業機械工業会
J A 北海道中央会	(株) 北海道クボタ
J A 北海道信連	(株) 中セキ北海道
ホ ク レ ン	ヤンマーアグリジャパン(株)
J A 共済連北海道	三菱農機販売(株)
J A 北海道厚生連	日本ニューホランド(株)
北海道農業公社	エム・エス・ケー農業機械(株)
北海道 N O S A I	北海道農機商業協同組合

平成26年度 農作業事故報告書

発行 平成27年9月

発行者 北海道農作業安全運動推進本部

本部長 村上光男

〒060-0005

札幌市中央区北5条西6丁目1-23

(北海道農業公社内)

TEL/FAX(011)232-8407

印刷所 株式会社 辻 孔 版 社

〒064-0927

札幌市中央区南27条西11丁目

TEL(011)561-5252 FAX(011)561-6708